夕刊 滿洲日報 三月三十日

薄弱なる條件附の米案承認は反對
海軍當局は從來の主張に鑑み外務省案を一蹴せん

【東京三十日發電】先日來外務省において作成中の回訓原案は二十九日漸く脱稿したが、其の內容につき確聞するに該案は根本において米國提案を承認し只僅に効果極めて薄弱なる

保留條件 を附したもので ある模樣である、而してこの外務省案は海軍側の注意に依つて閣議上程以前に海軍省に移牒せらるゝことになつてゐるので、該案は遲くも明日中に海軍省に手交せらるゝ譯である、斯くて外務省案に接した海軍が國防の重責を負ふ立場よりして如何なる所置に出づるかは極めて重大且つ注目に値するところであるが、軍令部及び海軍省の從來の主張に鑑み外務案を一蹴するに至るべきは極めて明瞭である、卽ち大型巡洋艦對米七割、潜水艦現有勢力維持の二大原則を包含する、補助艦總括七割主張は國防の重責を負ふ軍部の專門的見地よりしても守るに足るも攻むるに足らざる所謂無脅威軍備としての

最少限度 の主張にして一歩も讓步し得ない公明正大なる主張である、此公明正大なる七割主張は若槻全權出發以前に有ゆる場合を豫想して作成され閣議の決定を經國民的支持を得て最後的に斷乎として確定したものである、然るに傳へらるゝ外務省案なるものは大巡對米七割、潜水艦現有勢力維持の二大眼目を無視した形骸のみの總括七割を押しつけんとする米國の提案を大體において鵜呑みにせんとするもので只保留條件を附して滿足せんとするは再び日米交涉の難關となり斯くて永久に國防[illegible]の癌として殘される譯である、この七割主張を

變更する ためには何等か首肯さるべき重大理由がなければならない、日米交涉が今日の如き行詰りの狀態に陷るは豫想されたことであり之を以て七割主張を讓步すべき理由とせざる新事態の發生を見ることは出來ない、財源及び貿易に及ぼす影響又國際借款に對する影響等然り、此故に國防の責を負ひ得ない回訓に對しては斷々乎として反對であると云ふに在る、斯くて海軍は飽くまで既定方針七割を支持し外務省は讓步を主眼として回訓案を練り而して政府の最高方針は今や漸く外務案を採用せんとしつゝある狀勢に立至つたので、茲に軍部對政府の意見の懸隔は尖銳化を免れざるものとなつた卽ち海軍は斯くの如き屈辱的な外務案を接受するにおいては重要會議を開いた上斷乎として

之を一蹴 し政府が此軍部の反對にもかゝはらず強い外務案を最終的に採決するにおいては軍部はその國防の責に任じ得ざるを理由としてその職を賭しても斷然政府と抗爭するものと見られる、事態茲に至れば政府としてもその基礎の動搖を免れざるべく今や回訓案に對する濱口首相の裁斷如何は內外共に重大影響を醸すものとして大いに注目されてゐる

回訓の財政的影響
國際平和と國民負擔輕減の爲 藏相は外務案を支持

【東京卅日發電】井上藏相は卅九日午後五時河田次官、藤原會計課長を永田町官邸に招致して四月一日の閣議において決定せらるべき若槻全權への回訓が我國

財政に及 ぼす影響につき數字上の調査をなした而して藏相は一日の閣議席上海軍外務兩省案についてその調査の結果を說明する筈であるが、藏相は財政上の見地よりして外務省案を支持する意向である、卽ち軍縮會議の目的は世界平和の實現と國民負擔の輕減とに存して居るのである、もとより大巡保有量及び補助艦總數に重點を置く強硬論も國防上より充分の理由があるが此の際強硬論一本槍を以て會議を決裂に陷らしめ建艦競爭時代を招來する如き事あらば今日に於いてすら

國民負擔 の過重に苦める我國は益々財政難に陷り減稅は勿論社會政策的或は文化的施設は殆ど望めなくなるであらうよつてこの際妥協案を基礎とする回訓案は國際平和の精神のみならず國民負擔輕減上より見て適當であると言ふにある

東久邇宮殿下を總裁に奉戴
日本新聞協會の光榮

【東京卅日發電】清浦奎吾伯を會長とし大正二年四月八日創立以來日本新聞通信等新聞事業に從事する日本全國の新聞通信社二百六社を網羅し七百名の會員を擁して專ら會員相互の親睦救濟を圖つて來た日本新聞協會では先頃來同會總裁に東久邇宮稔彥王殿下の奉戴を奏請、殿下の御內諾を伺ひ一方天皇陛下の御勅裁を仰いで居た處廿九日午後六時御裁可、總裁御就任の旨御沙汰があつた、同會は事務所を京橋銀座四ノ四に置き創立當時板垣退助伯が初代會長に就任爾來全國各地において每年一回年度大會を催して來たが大正十四年清浦伯が板垣伯の後を受けて會長に就任今日に及んだものである、皇族殿下が新聞事業に御關係をもたせらるゝ事は全く今回がはじめてゝ新聞通信界にとりては破格の光榮である、同會は來月八日東京會館において總裁推戴式を擧行引續き第十八回大會を開く事となつた

國境視察の仙石總裁
【廿九日安東江岸棧橋より多獅島へ出發前の一行】

社會政策費に充當
軍縮の國庫餘裕を以て

【東京卅日發電】政府の若槻全權に對する回訓方針が會議の協定成立を眼目とし日米妥協案を基礎とするに決した事により英佛伊の關係さへ好轉すれば補助艦問題は相當の效果をおさめ得る見込みがあつた譯である而して財政的には政府は寧ろ主力艦協定の結果により多くを期待して居るが補助艦協定の成立によつても國庫に巨額の餘裕を生ずる事は勿論である、その國庫餘裕を以て減稅を斷行すべき事は政府の公約及び軍縮會議の主要目的が國民負擔にある事から國民の政府に要望して居る處である政府も此の點に關し既に意見の交換を行つた結果軍縮の結果生ずる國庫の餘裕は槪じて他の事業に振り向けず專ら國民負擔の輕減にあてる事とし昭和六年度豫算編成と共に社會政策的稅制整理案を樹て通常議會に提案する筈

岡田參議官 吳行きを中止

【東京三十日發電】軍事參議官海軍大將岡田啓介氏は卅一日吳海軍潜水學校卒業式に參列の爲め廿九日夜東京驛發西下の豫定の處軍縮回訓案を繞つて今明日中は最も重大時期に直面して居るので離京せざる事に決し吳行きは取り止めとなつた

臨時議會に 陸相代理

【東京二十九日發電】宇垣陸相の病狀は恢復捗々しからず政府部內では特別議會を控へ憂慮してゐるが若し議會までに快癒せぬ時は政府は臨時代理陸相又は陸相事務管理を設くることゝなるであらうと

露・支國交回復の全般的交涉の用意
正式會議の準備捗る

【ハルビン特電二十九日發】露支正式會議開催を前に突然モスクワ政府は支那は哈府協定を履行せず莫全權の歸哈後之を蹂躙するの行爲あり、その理由で莫全權を否認し、會議開催の望みなしと南京政府に通告したと傳へ、一大センセーションを惹起してゐるが、右は一種の[illegible]宣傳に過ぎず、露支兩國は目下準備中で鐘總交涉員の來哈で決定せる交涉が開かれ、支那は露支國交回復の全般的交涉に應ずる用意あるやに傳へられ、ロシアは正式會議開催を慫慂しリトヴイノフ、ルイコフ、カラハン氏等幹部はその對策につき每日協議を重ねてゐる

東北邊防機關を八大處制に改組
來月中旬から實施

【奉天特電三十日發】東北政務の最高機關である東北邊防長官公署は從來の軍事廳、軍令廳の制度を改して秘書處、參謀處、副官處、軍需處、軍法處、軍務處[illegible]の八大處制に改組するとになり四月十六日から新制度に依り事務を開始するに決定した、尙別に東北陸軍整理委員會を設置し張學良氏自ら委員長となり副委員長には現軍令廳長王樹常氏が任命され東北軍の整理改善事項を管掌することになつた一部では今回の組織改正は張作霖氏時代の巡閱使署への復活であると觀てゐる

西園寺公病狀 多少肺炎の兆候

【興津三十日發電】西園寺公の病狀は廿九日夕刻は稍快方に向ひ發熱も三十八度より三十七度七、八分に低下し夕食には粥とスープの外に玉子豆腐をも攝つたと同邸で發表したが一旦水口屋旅館に引きあげた中川小十郎氏は同夜九時再び三十日午前一時半迄徹宵する處あり嗣子八郎氏、主治醫勝沼博士もひき續き滯在徹宵警戒したなほ同邸から電報によつて三浦博士も三十日午前零時半來邸したが老公は多少肺炎の徵候あり同邸では大した事はないと言つて居るが樂觀を許さない模樣である

二三ケ月靜養後歐米漫遊に
支那時局には關係しない 張宗昌氏東京で語る

【東京特電三十日發】目下帝國ホテル滯在中の張宗昌氏は世間の誤解をされる爲め我が朝野の名士を訪問することは一切これを避け市內各方面を見物して悠々自適してゐるが一兩日中に日光を見物の後離京し歸途は箱根その他の風光を賞美して一旦別府に引揚げ更に二三ケ月靜養の上渡歐の準備を有してゐる模樣であるが、可成り氣紛れな宗昌氏のことゝてそれが果して何時實現するかまだ側近者にもほんとの事は判らぬらしい、之について宗昌氏は廿九日往訪の記者に左の如く語る

久し振りに見た東京は益々盛んなのに驚いてゐる、復興祭當日の雜沓振りなども驚きの種だ、支那の現狀や日支關係等については此際感想を一切言ひたくない唯自分は亞細亞民族卽ち黃色人種のため奮かれと努める考へであるが、日本人にせよ支那人にせよ餘り黃色人種自身のことは考へてゐない樣だ、今は自分の出る幕でもないから歐米の方へ二、三ヶ年漫遊する決心だがそれには二、三ケ月準備をした上にしやうと思つてゐる【寫眞は張宗昌氏】

車中の仙石總裁 沿線の事情聽取
隨行の滿鐵社員より 各驛では有志社員等送迎

【撫順特電三十日電】五龍背溫泉に一泊して多獅島視察の疲れを休めた仙石總裁は三十日午前五時半起床、同六時朝餐をすまし七時二十分發急行で歸任の途に就いたが沿線各驛には滿鐵社員を始め居住民有力者多數の熱誠な歡迎があり總裁も展望車後部から或はホームに下車して挨拶をなした、殊に總裁の節に初めて接するものが多く何れも感激してゐた、なほ車中では五龍背まで出迎へた古仁所奉天公所長を引見要談をなし、或は佐藤、根橋兩參事より沿道に關する各種の說明を聽取するとこゝがあつた、高山安東驛長等は本溪湖にて下車、安東に引返した

復縣煤窰の採炭擴張 輕便鐵道を敷設

復縣煤窰の石炭礦區は採炭其他經營困難であつたが張學良氏の東北公司が投資者となり廿五萬元を支出し入喬礦に出炭港を造り煤窰から復州に至る四千四百米突の輕便鐵道を敷設する計畫で之が實現せば州內の燃料界に多少の影響を及ぼすであらうと

排日教科書を編纂

【奉天特電三十日發】遼寧國民外交協會は對露問題が一段落を告げて以來は鋒先を日本に向け種々策動してゐるが學童に排日思想を鼓吹するため排日教科書を編纂する計畫中であり又中日調査會を組織して對日外交問題を調査研究し反日宣傳の資料に充つべく計畫も立ててゐる

北滿防穀令 愈よ解禁

【ハルビン特電二十九日發】輸出禁止中であつた食糧穀類は賓城子以遠(大通を含む)への輸出を解禁した

辭令

【東京二十九日發電】關東廳中學校教諭 岡村成儀 任關東廳高等女學校教諭(七等)

關東廳辭令(廿九日附) 關東廳遞信局事務官 野原正雄 一級俸下賜 依願免本官

人事

▲水谷光太郎氏(滿鐵顧問) 廿九日午後八時卅分着連ヤマトホテルへ ▲石井政一氏(大阪府警務課長) 同上

天氣豫報

卅一日(北西の風)晴後曇

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	三、一	零下二、〇
旅順	五、〇	同 二、二
營口	三、七	同 三、五
鞍山	二、六	同 四、七
奉天	一、八	同 四、三
開原	〇、七	同 四、七
長春	〇、五	同 九、七

日曜閑話
民族繁榮の壽命 ―文化構成の內容に潛む一大原則

鶴は萬年、龜は千年といふものゝ矢張り壽命の盡ることを示してゐる。無量壽、永遠といふやうなことは宗教上の信仰である。生くとし生くるもの、否、われらの認めて無生物とするものにも壽命に制限がある。

◇

勿論、人間も生物である以上、その壽命に限りがある。七十は古來稀なりとされ、六十が本卦返り七十七が喜壽、八十八が米壽などと長生の、しかも壽命の盡る、せめてもの慰めとする。成熟期までの五倍、百二十五歲の壽命を保つたところで時間の永遠性からすると、ほんの束の間、瞬間である。

◇

人間を構成する細胞は六年何ケ月かで更新するといふ、尤も更新するとはいふものゝ、その間に例の硬化といふやうなことが起つて老衰するを免れぬ。時々刻々、新らしい組織に創造されるが、その新に創造された組織は、もとものにあらず、そこには新に老衰といふ暗影が伴ふのである。この老衰は死の前提である。

◇

コレラとかペストとかの傳染病が流行する。流行の絕頂に傳染したとすれば、その患者の多くは助からぬ。併し、ある程度を經過すると、細菌の繁殖力が相當に衰退するらしい。そこにも一種の老衰といふものが、ある細菌に就して認めることが出來る。

◇

それと同じやうに、人間群の民族などにも、盛衰興亡といふことが免れぬであらうか。われらの先住種族であつたコロボツクルは、例の石器時代の遺物を殘して影も形もない。西洋の歷史を顧みても エヂプト、アッシリヤ、バビロンなどからグリース、ローマ、近代に入つてもスペイン、ホルトガル、オランダ、イギリス、そこでドイツの勃興が抑へられてアメリカが まづ全盛といふのが、昨今のロンドン會議の情景に察するも領會することが出來るのである。

◇

たゞ人間は、必ずしもアミーバ群などと同じからず、否、またコロボツクル時代の野蠻時代と、今日の文化時代とは異り、この民族老衰に對するに、一種の方向轉換を行ひ來つてゐるともいへる、それは外ならず、生殖力や體質力などの衰退に拘らず、とにかく智識力で、經濟力で民族盛衰の尺度を決するやうになつたのであるから。

◇

或民族のやうに多產で、しかも生殖力は旺盛、生存力も強靭であるに拘らず、アングロサクソン族やチユートン、ケルト族などゝ競爭にならぬ。またアメリカ在住の民族は、めずしも一種類にあらず各民族の合流混淆であるが、今日のところ、何といふても世界第一を以て自ら居らんとする。

◇

だとすると、民族、すくなくとも文明國民の壽命、盛衰といふことには二ツの意義があることを知らねばならぬ。

◇

一ツはアミーバなどと同じく生物といふ基調に盛衰興亡するところのもの、他の一ツは、その生物學上の基調に、文化の人爲が加へられ、それが政治的に、經濟的に醫學的に、心理學的に、とにかく生物學的の基調に對し一種の、謀反を企てたものである。

◇

この謀反の企てが、果して如何の程度まで、生物學上の基調を變化せしめ得るか。そこには民族繁榮の盛衰を、優生學的の企てを以て對抗せんとするのである。しかもその優生學的の謀反の內容としては經濟學、政治學等あらゆる人間の知識が傾けられてゐるのが、昨今の狀態ともいへやう。

◇

併し如何に藻掻いても、イギリスの民族的壽命は大西洋の彼方、アメリカに移動しつゝあり、否、既に奪取されたともいはるゝ。ロンドン軍縮は、その悲鳴だともいふのである。人間の壽命、民族の壽命、百年、二百年の長短はあらん、が併し、歷史の流れを考察せんか、殆く不可抗的の一大原則がこの文化構成の內容を形づくつてゐるやうとも察せられる(一記者)

寒心すべき
學生の健康

肺結核患者が千人中に五十人

滿鐵志望者千百五十人の四割 體格ではねらる

【東京特電三十日發】滿鐵東京支社における入社志望者試驗の中、體格檢査は廿九日を以て了つたので同日より直ちに口頭試問を開始したが、入社志願者一千百五十餘名に對する體格檢査につき滿鐵醫院の遠藤博士は語る

體格試驗は甲乙丙の三種に別けることにした、乙以上を合格者とし丙を不合格とした結果體格ではねられた人は一時的に見て甚だお氣の毒のやうではあるがその方が結局會社のためにも當人のために良いと思ふので少しも遠慮なく嚴重に檢査した、不合格者四割の內その三割は結核病者で全體から見ると一割五分即ち一千名に對し約五十名の割で、結核病者があつた譯だ、又受驗者總數の約四割即ち四百六七十名は體格不良ではねることになつた、仙石總裁の方針が健康第一といふことであるのは誠に結構な次第で、今日の學校教育が如何に健康の點を閑却してゐるかゞ判る、之は大に考ふべきことである

高松宮兩殿下 御送別の晩餐會

昨日英國大使館にて

【東京卅日發電】英國大使ティレー氏は今回御渡英ガーター勳章の御答禮を遊ばされる高松宮同妃兩殿下の御送別宴を廿九日夜八時から麴町の大使官邸に催した、高松宮殿下には此の夜燕尾服を召され御洋裝の妃殿下を御同伴石川別當、水野御附武官、落合御用取扱を随へられ官邸にならせられた、大使同夫人令孃を首め館員在留英國人の奉迎裡に御着、大使の御紹介で謁見があり、終りて食堂に於ける晩餐會に臨まれ兩殿下の御健康を祝し乾盃、御歡談あつて十時過ぎ高輪御殿に御歸りあらせられた

海馬島の昆布 流氷で大損害

【眞岡廿九日發電】廿八日夜來の樺太全島を襲つた西北强風のため西海岸方面一帶沿海州方面より流氷押し寄せ、海馬島では沿岸一帶の昆布繁生地帶をあらはれ、今夏に於ける昆布收穫に數萬圓の大損害を蒙り同島の住民は大恐慌を來たして居る

アクセル殿下 卅一日御着奉 同夜大連へ

【奉天特電三十日發】この程當地から北平に向はせられたデンマーク皇族アクセル同妃兩殿下は卅一日午後九時十五分着北寧線列車にて再び御來奉、少時御休憩の上同夜十時四十分發急行にて大連に向はせられる御豫定である

六種が入賞

杜氏の表彰をも行ふ 州內清酒の品評會

關東州酒造組合主催に係る第九回關東州清酒品評會は二十六日から旅順民政署樓上に於て開催、五十五點の出品清酒を審査委員長たる滿鐵中央試驗所員世良正一氏以下各審査員に於て嚴重な審査の結果二十八日優等以下二等迄六種を選出したが、二十九日午後零時半から旅順市役所會議室に於て旅大來賓及び酒造業者立會の上西山支部長品評會の成績を發表し、左記入賞者及び優良杜氏に對し賞狀授與及び表彰式を擧行し、終つて酒宴に移り同二時半散會した

▲入賞酒

優等賞 清酒「皇花」 大連 滿洲酒造合資會社
一等賞 清酒「大關」 大連 合資會社豐權社
一等賞 清酒「美乃鶴」 大連 鶴見 龜吉
二等賞 清酒「松鶴」 大連 合資會社原田商會
二等賞 清酒「志摩娘」 大連 志摩釀造合資會社
二等賞 清酒「神代」 旅順 神田小太郎

▲表彰杜氏

優等賞 大連 滿洲酒造合資會社方 杜氏 河野 金一
一等賞 大連 合資會社豐權社方 杜氏 草場 儀平

帝都復興祭の盛況 (上)式典を終らせられ宮城に還御遊ばさるる御鹵簿 (下)花車假裝行列

久しぶりで日曜を樂む

忙しかつた檢察官や刑事連 けふは解放されて

緊張した司法官の影が晝夜をわかたず檢察局の廊下に動くこと約十日間、召喚された證人の數三十餘名、收容された被疑者の數十八名——これが官有土地貸下不正事件の摘發に着手して以來大連地方法院檢察局の大活動振りである

◇

疑獄事件の進展もこれからだといふに三十日の日曜はどうしたものか檢察局はヒツソリ閑、川上書記が只一人お習字の稽古といふ長閑かさ「春になつて初めての休日ですよ」……かたはらには名も知れない草花が靜かに呼吸してゐる、各檢察官調室を覗いても連日の活動を物語る多數證據書類が山積されてゐるだけで猫の子一匹ゐない

五品事件、土地疑獄其他矢次ぎ早に續出する大事件で子供は寢顏より見たことがないといふ高井、池内兩檢察官もけふばかりは「いゝマ、さん」に返つて朝から辨當提げて郊外散步、疑獄風がどこ吹くかといつた調子で春の行樂をほしいまゝにしたことだらう

◇

命令一下、晝夜をわかたず活動を續けねばならぬ高等、司法の刑事連も今日ばかりは解放されて「子供の入學式についてゆくよ」とお父さん振りを見せるものもあれば刑事室の一隅で囲碁を戰はす者「妻君のお伴で活動見物だよ」と家庭圓滿振りを發揮する者など春風駘蕩たるものがある

第一艦隊 今朝青島に入港

十八隻舳艫を連ねて

【青島特電三十日發】我が在留同胞が衷心から歡迎してゐる第一艦隊は旗艦陸奧を先頭に十八隻の精銳威風堂々として本日午前八時三十分入港した

歡迎準備を急ぐ

海友會や水上商組合

四月三日、愈々廿萬市民が鶴首して待つ我第一艦隊艨艟が舳を揃へて來港するが、これら海の勇士を迎へる市中各方面では色とりどりの歡迎法をめぐらしてゐる、海軍在鄕軍人をもつて組織された海友會においては逸早く埠頭構內九番バース前の廣場にテント張りの無料休憩所を設けるが、これに前後して水上商組合においても既報の如く同廣場に五十二店舗よりなる販賣店並に休憩所を設備する事になり愈々今卅日の前より天幕張りに多忙を極めてゐる、二日迄には海友會も水上商の方もすつかり準備が整ふ筈で、從ひ華やかに海の諸勇士を歡迎する事となるだらうと

三越春衣賣出し

四月一日より五日まで大山通三越では例年の通り今春流行の寄裂見切反物大賣出を賑々しく開催し冬から春への衣替へに際し實用向の呉服ものを最も安價に提供する此外同時に特定の雜貨品に限り各階雜貨賣場にて雜貨品特賣を催し奉仕的原價同樣に勉强する由に付定めし大盛況を呈するならん

北平の名女優來連

北平で有名な女優の

馬艷秋、馬艷雲の姉妹が三十日來連、三十一日から奥町永善舞臺で開演することになつた、艷秋は老生、艷雲は青衣、花旦に扮する一座は右の外杜麗雲(小生)劉艷亭(老生)其他で久しぶりに支那好劇家を唸らせる事であらう【寫眞向つて左から艷秋、艷雲】

哈爾賓に降雪

【ハルビン特電二十九日發】春雨の訪れた早春に今日は零下三度、午後六時頃から雪がちらちらお天道さんも氣が狂つたらしい

中華女子手藝

中日文化協會附設中華女子手藝學校では四月一日新學期開始にあたり目下學生募集中であるが同月十日午前十時より第三回卒業式を擧行すると

電車に轢かれ足に大怪我

子供が今日常盤橋で

人の出盛る春になり交通も頻繁になると同時に交通巡査の汗は増し時に子供だけの外出は危險である——けふ午前十時三十分常盤橋の電車停留所で子供が電車に轢かれ大怪我をした、市內大和町三〇の三遞信局經理課員熊谷潔次男、衛(八つ)は兄さんの朝日小學校二年の史郎(九つ)が常盤橋の馬場眼科醫院に治療に行くので一緒に家を出て一號電車に乘り常盤橋で下車向ふ側の安全地帶に移らうとしたとき、劉金鈍(三三)が電氣遊園方面から運轉して來た西系統五號電車に轢かれ兩足先を滅茶々々にされたので直ちに山縣通唐沢病院に擔ぎ込まれ應急手當を受け、さらに大連醫院に連れて行かれたが、餘程の重傷で足を切れば三週間位で全治するがその儘で骨を元通りにするのには半年以上を要するであらうと、なほ大連署司法係では大崎警部補直ちに現場檢證を行ひ運轉手その他關係者を本署に連行取調を行つた

ライン丸坐礁す

桑港の南百浬の處で

【サンフランシスコ廿八日發電】川崎造船所のライン丸六千五百餘トンはゴールデン、ゲート(金門)を去る南方約百浬の地點で坐礁し至急救助方を要求して居る、附近にあつた飛行家エツチエムストーレー氏は飛行機で觀察に向つたが船上には三十六名の乘組員が居る旨報告した

船員は皆救助さる

【サンフランシスコ廿八日發電】ライン丸坐礁の報にアメリカ汽船ハンボルト號が救助に向つたが、ライン丸乘組員は船體修理の望みがないので船は見捨て救助艇によつてハンボルト號に乘り移つた、ハンボルト號よりは二十八日午前十一時過ぎ船員全部收容半時間以内に出發する旨無電があつた

記者團軍大勝

二十九日午後三時から大廣場小學校において大連市役所對中央記者倶樂部の野球試合が行はれたが二六對一三にて記者倶樂部が大勝した

キネマ座談會

本社主催

教材映畫の取扱と娛樂映畫の解說

兒童の喜ぶ映畫とあきる映畫

教育映畫に就いて (二)

時日 廿二日午後六時
場所 滿鐵社員倶樂部
出席者 (順序不同)

大連署保安係主任	原田 貞一
映畫檢閲官	内田 雙吉
消防署長	今井 民造
大連二中校長	丸山 英一
朝日小學校長	櫻井勘四郎
滿鐵社會課	能登 博
滿鐵社會課	花井 隆一
滿鐵情報課	芥川 光藏
滿鐵社員倶樂部	眞殿 星麿
帝國館主	南 信一
大日活館主	長 次郎吉
常盤座主	小泉 友男
演藝館主	小田 本治
寶館代表者	姫路統二郎
滿洲日報記者	青山 捨夫
同	長谷部貫一
同	工藤 與吉

能登 映畫を教材として用ひる以上、全く娛樂と離れて考へ、教科書と同樣に取扱ふべきだと私は思ふ

櫻井 しかし人員・設備・場所等の關係上、地理、歷史、理科と何んでも一度にやらねばならぬので、どうしても兒童があきる樣です。

眞殿 どうもむづかしいですな。

能登 私の所では沿線に持つて廻つた映畫の報告書を學校と地方事務所長より取りよせて色々と研究して居ますが、學校側の報告書はどうも吾々の豫期を裏切るものが多いのです。つまり、吾々の考へではおかしいと思ふ映畫が報告書では案外よろこばれて居らず、又吾々がつまらないと思ふ樣な物が飛んでも無くおほめにあづかると云ふ譯でこれはつまり、其の報告書が大人としての先生の考へで作られるからそんな結果を得るのだと思ひます。だが最近はだんだん變つて來て、時によると子供の感想を集めてそれを報告にして送つてくれる所もあります。此れ等は吾々に非常な參考になるわけです。

工藤 兒童映畫の解說者についてはどう云ふ御意見ですか。

青山 映畫を教材として取り扱ふ以上は從來の方法を變へねばなりません、で、先づ其の映畫に關する豫備知識を與へる事が必要だと思ふんです。つまり五分間の映畫に對して一時間の豫備知識を與へる樣にしたなれば兒童に對する映畫が本當に生きて來ると思ひます。人間の眼は全てを見るのではあるが、結局自分の知つて居るものしか本當に見ては居ないのです。其の意味に於て教材としての映畫は豫備知識を與へて見せ、娛樂映畫は漫然として見せるやうにしたならばよからうと思ひます。

工藤 社員倶樂部で先日第一回子供デーを催されました時に岡田光繁君がお伽噺的な解說をしたと云ふ事ですが結果はどうでした。

眞殿 非常に喜ばれました。實寫には童謠の樣な伴奏をつけ、漫畫にはお伽噺的解說をつけて見たのです。子供の半數は父兄と一緒に來たのですが、父兄も大變喜んで居ました。まあ成功と云つてもよいでせう。

工藤 常盤座でも先日子供デーがありましたね。

小泉 實寫と忠孝美談と云つた樣な教育映畫とを見せたのですが非常な盛會でした。伴奏は和やかなものを入れ、說明は解說を入れて樂は殆どぬきました。而も入れた樂はなるたけ子供のよろこび相なものを入れました。非常に好成績でしたから今後も月一回は必ず行ふと思つて居ます。

能登 私の方は子供デーの解說はなるたけズツト一人の人にやらせ、大いに兒童映畫と云ふものを研究さす考へです。常識的な實寫映畫に對して隨分無茶な與太な說明を附けて平氣で居る解說者も居ますからね。

艶色生膽秘譚 (67)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

三巴(三)

「おお、お前様は血卍の左近様……」

さうよびかけられて驚いたも道理。

右近にとつてはこれが再度目だつたからである。

「しまつた……」

當の左近を追ふた身が、いつぞや碓氷の嶺で見間違へられたその女でないまでもかうよびかけられたのである。

さすがの右近、パッと地を蹴るや、一散に暗い森中めざして驅けだした。

そのあとを追ひかける樣に嬌態こめた女の笑ひ聲が……

「うぬつ、女づれでは對手にならぬ、併し、あつ、しまつたな、あの女、叩きこらしてやつたなら左近の住家を知つてゐたらうにいやそれとも碓氷と云ひ今宵と云ひ再三見間違ふて聲をかけるからには、女にも住家は明してないものか」

森の切株に腰をおろしてちつと考へこんだ右近。

ふくらふの啼音までが耳に響つてくる。

と、こちらは燈をかゝげた女。

「おや、またかえ、確にあのお聲は……いやだねえ、妾がとつて喰べやうとも云はないのにさ、あゝ何んだつてかうまで嫌はれぬいたものだらうねえ」

おちつきはらつて鬢のほつれをそつとかきあげたは花柳哥壽美實はお仙だつた。

「鸚籠屋さん、鸚籠屋さん」

肝性らしく呼ぶ。

と、遠くで、

「へーイ……」

まだピクピクしてゐるらしい聲。

「おや、旦那が、あつ、いけない氣を失つてゐるよ、戯談ぢやアない、辻斬りだとでも思つたんだらう、鸚籠屋さアん」

「へイ」

「なんだねえ、そんな近くに來てゐ乍ら、み、水だよ、旦那が氣を遠くなさつたんだからさ」

こづまをキリリととりあげてお仙、轎を下りたつや、後の鸚籠に生醒もなく醉つてゐた大黒屋才兵衛が、双影におどろいて意識を失ふた體に見せかけるにはもつてこいの機會とばかり、それをかゝげて大師に鸚籠屋をよびたてたものである。

懐中に忍ばせたふくさをパラリ解くや氣付の一藥、自ら嚙んで才兵衛の唇に、鸚籠屋のもつて來た水を含ませやうとしたが、てんでうけつけない。

「唇を齧らなきゃア駄目だよ」

「あッいけねえ、こ、こいつア旦那。冷たくなつてゐらア」

「えゝ？」

びつくりしてお仙はピタリ地上へ腰をおとしたが、

「と、とんでもない、ではかうしておくれな、お前さんたちは旦那を、それそこの山下谷櫻井良精先生のお邸へ運んでおくれ、ええ、漢法のさ、御緣邊でもあるからねわたしやアついこの先きに旦那がのれん分けしてある藥屋があるから、それへ一走り旦那の合藥をもつてすぐ伺ひますとさ」

「ヘイ」

牛頓然たる鸚籠屋を尻眼にかけたお仙。

云ひきるなり草履をヒョイとぬぐや、そのまゝはだしで、タッタッと暗い森の中へ吸ひこまれた。

おおその森は、いま右近が姿を消したばかり、考へ違ひをしてゐるお仙にしたら、懸しい右近にめぐり逢はぬものでもないと思つてか……

空が白むにはちと早い。

帝キネ入社の秩父令子

豐田監督と共に帝キネに入つたエロ女優御園百合子は秩父令子と改名し高津慶子主演の「友愛結婚」に出演する【寫眞は秩父令子】

映畫と演藝

兒童慰安の巡映日程

滿鐵社會課主催

滿鐵社會課主催の第卅六回兒童慰安映畫は去る廿七日大連を出發し廿八日開原廿九日鄭家屯に於て開催したが、卅一日以後の巡映日程は左の如くである、プログラムは實寫「お祭の日光より」一卷(例年六月一日の日光東照宮大祭典の實寫)喜劇「お芝居騷ぎ」一卷漫畫「太郎さんの冒險撮影」一卷及びサワタ映畫教訓劇「毬の行方」六卷で會費は大人十錢兒童五錢である

三十一日鄭家屯▲四月二日哈爾賓▲四日吉林▲五、七日長春▲八日公主嶺▲九日昌圖▲十日鐵嶺▲十一日遼陽▲十二日大石橋▲十四日撫頭▲十五、六日安東▲十七日鳳凰城▲十八日鷄冠山▲十九日連山關▲廿一日本溪湖▲廿二日鞍山▲廿三日蓋平▲廿四日熊岳城▲廿五、六日旅順▲廿八日金州▲三十日貔子窩▲五月一日海城▲二日營口▲三、五六、七、八日奉天▲九、十、十二日撫順▲十三日煙臺炭坑▲十四日蘇家屯▲十五日瓦房店▲十六日普蘭店▲十七日周水子▲十九日柳樹屯

學藝

歌舞伎座に開演中の中川伊勢吉一行は明日打揚て二日初日で長春へ▲ところでこの一行が奉天に乘込んだ時に大和之丞自身が前座まで引つれて驛頭に出迎へた▲そこで大和之丞一行全部が出發する時には伊勢吉一行が驛頭に見送つた嬉しい美談が傳へられてゐる▲藝人にしては感心だと言へば「西貫が武士道振吹だ」と許り僕に浪曲が有難くなる▲常盤座の寸劇「人間」で二階のお客、美術部の濱口君のあたまを見下して「カヅラをつけてゐるなア」に御當人「これが地だい、馬鹿にするな、禿いのだぞ」とクサル。

◇◇難破船◇◇

帝キネの小唄映畫、歌川八重子と松本泰輔に杉村チエ子金澤美津子のベビースターが出演してまた涙をそゝる【演藝館上映】

ラヂオ

大連　JQAK

三月卅一日午後七時

▲講話講座（第三十三課）大連語學校グロースマン
▲ハーモニカ　二重奏(イ)双頭の鷲の下に(ロ)金婚式、小川良平櫻井外海生、獨奏(イ)ハイスタールマーチ、櫻井外海生(ロ)ホームスイトホーム、小川良平
▲義太夫(攝州合邦辻合邦内の段)太夫桑對友廣、三味線豐澤團住
▲浪花節（警官と車夫）白川孤舟
▲支那劇(空城計)遼東倶樂部々員

東京　JOAK

（三月三十一日午後六時二十五分）

▲ラヂオドラマ「不如歸」徳富蘆花作場景(一)逗子海岸(二)片岡邸庭園(三)浪子の臨終病室(配役)川島武男（伊井蓉峰）片岡浪子(喜多村緑郎)船田(藤井六輔)乳母お幾、村田式部)女中お愛（若井信男)緻一(伊東薰)道子(守綾江)駒子(飯島綾子)片岡中將(小織桂一郎)植木屋(橋本清三郎)繁子(英太郎)加藤夫人清子(河合武雄)山木(大東鬼城)君婦歸(兩脇滋)醫師宮岡(松本要次郎)千鶴子(花柳章太郎)解説(花柳章太郎)

▲あしべ踊(やまと心)坂口勇三郎考案、杵屋和吉作曲、望月墨譯鳴物作曲場景（宇佐八幡和氣淸麿の忠節）海邊就新田義定の忠節）水戸の館水戸樂園）かんしの馬西鄕隆盛の忠節）はくほうの馬名和長年の忠節）明治神宮明治聖帝の御遺德）唄こと一、みつ香、一光、ふきそ、三味線松子、小富、里太郎、大鼓よよぎ、太鼓一翎外に囃子、(配役)かんこ、局(梅一)姫(ぼたん)長年、子)里の女、姫(ぼたん)長年、藤隆(千代子)中將の局、せゝせう(はん)行氏、せいめい(初子)義高、政久(久榮)尚行、宗信(玉春)廣盛、景行(はんそゆう)解説(坂口勇三郎)

謹告

從來大連市における大阪朝日新聞並に大阪毎日新聞の販賣に關し販賣店相互間不合理なる競爭を生じその結果購讀料迄區々に分れ御愛讀者に御迷惑かけ延ひては各販賣店經營に支障を來す惧れもありますので協議の上四月一日より豫てチラシにて御通知申上げました通り協定賣價（一圓十五錢）を以つて御用命に應ずる事になりました。右不惡御了承願ます

三月二十八日

大阪朝日新聞社販賣部
大阪毎日新聞社販賣部

御愛讀者各位

文藝

演劇當面の緊急問題（上）
小劇場運動の時代的錯誤
西村眞一郎

本紙二月二十四日附夕刊の文藝欄に「明日の演劇」と課題して、志野羊吉氏が大連に於ける小劇運動の勃興について述べられてゐるが、不幸にして私は、氏の論説のなかに所謂「明日の演劇」を感ずることが出來なかつた。たゞ、私の感じたものは、文化史的任務を終へて、歴史の現實的舞臺から退きつゝある彼の女—小劇場そのものであつた。其處には「昨日の演劇」が無氣力な秋波を送つてゐるにすぎない。

然らば「明日の演劇」とは如何なるものであるか、如何なるものであらねばならないか。あらゆる藝術が、さうである如く演劇も又勞働過程に從屬して發生したものである。殊に演劇はその誕生に於いて野生的である。從つて演劇は必ずしも劇場（小屋）を必要とはしてゐない。それは外へ！外へ！と、もがいてゐる。即ちこれが演劇の根本的本質である。（誤解をさけるため、私は演劇はどこまでも劇場を持ち得る。そして何處にでも舞臺を—野外兵營工場更に爭議團の中へも持ち得るといふことを云ひ添へておく）

この戸外へと常に努力してゐた演劇も、自然主義の勃興以前より主觀の中に漸次閉ぢ籠るやうになり劇場そのものが大衆から遊離しやうとする傾向を帶び、更に十九世紀末より廿世紀初頭にかけての自然主義全盛期に於いては、その傾向が固定的一般のものとなつたのである、即ち舞臺と觀客とが隔離されてしまつたのである。

この事は何に現因してゐるのか即ち封建的地主貴族階級の支配下にあつて、漸次生産機關を獲得したブルジョアジイが、生産そのものを發展さすため、生産技術を發展させるためには、封建的地主貴族の社會組織そのものに矛盾を感じ始めたのである。つまり、ブルジョアジイは生産展開のために權力をも必要としたのである。そこに於いて彼らは、自由競爭の名を以つて、鬪ひ始めたのであつた。それが實に藝術形態の領域に於いては自然主義となつて現れたのである。然るが故に、自然主義の一般的命題は「個人の解放」である。更に嚴密に云へば「市民の解放」商品生産者の解放にあつたのである。その結果、其處に於いては、自由競爭の美名のもとに、無秩序、不均衡が支配するに至つたのである。それが又、文化のあらゆる部門に反映したのである。否このイデオロギイを反映し具體化するところに文化の歴史的使命があつたのである。そして演劇も亦、これに同調したのである。即ち個人主義を宣傳するため多く戯曲が書かれたが此等の戯曲を上演するためには從來の大劇場では靜的リアリズムを完全に具象化することが不可能となつた。それ故に小劇場運動が勃興するに及んだのである。こゝに於いて演劇が戸外から完全に屋内のものに、大衆から、實驗室的、研究所的、象牙の塔的、手淫的なものになり失せたのである。

が、かの歐洲大戰後、戰爭を起因としての經濟の危地、更にアメリカの産業合理化、資本主義トラスト、カルテル等々の必然的に接る經濟鬪爭政治鬪爭——これ等の複雜なる社會機構に對して、敏感なる演劇が、この社會を反映する爲には、つまり舞臺の上に具象化するためには小劇場に於いては到底成し遂げ得なくなつたのである。

そこに於いてか、ドイツでは、ラインハルトのグロオセスシヤウシユピイルハウスとなつて現はれ、ロシヤではメイエルホルドの劇場となつて現れ、再び演劇はその一時的歪められた姿を正しくして外へ大衆の中へと進出し始めたのである。即ち實驗室のなかで智識階級やブルジョアジイのお相手を勤めてゐた彼女は、勞働たる廣汎なる大衆のなかへと一歩躍進したのである。

これに依つてみても、小劇場運動が「昨日の演劇」であり「明日の演劇」は廣汎なる大衆の中に喰ひ込んで行かねばならないといふ事が、歴史的にわかつたことであらうと思ふ。が、更に私はこの問題を明確にするため、東京に於ける演劇の實際方面を話してみやう

昨日を揚棄して明日のシネマへ
キノ・キイとアヴアンガルド（四）
大庭武年

キノ・キイの製作に就ては、一般觀客層を對照とする經濟的危惧はない。何故かとなれば、それは國家の手に依つて作られ、乃至國家の手に依つて配給されてゐるからである（ソウエートにあつては政府が映畫製作及び映寫の管理權を持つ）これに反して歐洲に於ける資本主義の桎梏下に藻搔き苦みつゝあるフイルム・アヴアンガルドは實際にその萌芽を伸ばさんとしてゐるのである。

事實、現在のシネ觀客層にとつて、アヴアンガルドは先驅に過ぎるかも知れない。從つて觀客はこれを理解し得ず支持し得ないのも無理はないとも思惟され得る。然しアヴアンガルドが正しき「明日」のシネマの萌芽である事はシネマに見識を持つ者の等しく信ずる所でなければならぬ。

一體アヴアンガルドは如何なるミリユを持つて生れたか—。

一九二〇年後の歐洲映畫界は今や全くアメリカニゼーションの下にあつた。即ち百パーセント興行價値保有のフイルムがジヤズ的淺薄性を以て市場を風靡した。即ちこれに對抗し、純粹シネ藝術の正道を擁護する爲めに敢然立つたのがフイルム・アヴアンガルドの運動なのである、從つて彼等は第一にシネマのチヤナリステク・コムマシヤリズムに抗爭する、斯くの如き商業主義の下にある以上、シネマは藝術的に自由であり純粹であり得ないからだ。でアヴアンガルドは極端に製作者の主觀第一主義に依つて製作される。製作者は己が信ずる純粹な藝術良心以外何物にも隸附されない。故にアヴアンガルド內にあつて製作者の個性に依つて傾向は異にされる。即ちワルタ・ルツトマン製作「伯林」の如き實驗のモンタアヂユにシネ藝術の進路を開拓したもの、ヂミトリ・キルサノフ製作「秋の霧」の如き光と影なる映畫美を獵したもの、乃至ルネ・クレエル製作「幕間」の如く、音樂的リズムとシネ・ポエムの心境を現したもの等……（假りに前者のやうなものが「絶對映畫」と呼ばれ、後二者のやうなものが「純粹映畫」と稱されてゐる）

アヴアンガルド運動は、從つて根本的に歐洲シネ藝術家の間から發祥したもので、主としてフランスを中心に、北歐がこれに呼應した。即ち一九二四年フランスのフエルナン・レジエの「機械舞踊的」を契機として以後多くの異色あるシネアストが此の運動に從事した。そして益々新しきシネマの未來性を強固ならしめつゝある。

要するに、我々は「明日」のシネマの成長は必然だと信ずる。シネマの處女地は廣漠として廣い。

モンタアジユ等はコンテニユテイの研究と共に益々活用されるに到るであらうし、キヤメラ・アングル、キヤメラ・ワアク、フイルムへの加工、レンズに依る「光と影」の追求は、如何なる新境地を開拓してゆくかわからない。それと共に「明日」のシネマには當然、シネ藝術の生命に印した音響及び色彩が重要なキヤストを勤むべきであると考へる。さうして茲に漸然たる新しきシネマがエクランの上に躍り出た時、我々は完全に過去を揚棄し了へたシネマの姿を見るであらう。

所詮、シネマは何處迄行つても「メカニズムの藝術である。「シネマは機械に依つてのみ最高度迄發展される。テキニツクはシネマの思想を製作する。」これは映畫人の常識であるだらう。シネマを愛する諸君よ、我等は「映畫の持つ魅力」とは如何なるものか、文藝とも演劇とも繪畫とも異る映畫の魅力とは如何なるものか、一考して、此のアヴアンガルドの精神を理解して頂き度いものである。なほ、日本に於てはアヴアンガルドを「前衞」と譯してゐるが、寧ろ私は「先驅」とでもした方が適當だと考へる。アヴアンガルドは所謂「前衞」の字が示すやうな社會的な意味は持ち合はしてゐないのである。長々と拙文を綴つたが、最後にアヴアンガルドの目録を乏しいメモの中から抜萃して結論の代りとして置き度いと思ふ。（完）

—三・二七—

アルベルト・カヴアルカンテイの作品「港町にて」「時の外何物もなし」「可愛いリリ」マン・レイ「ひとで」ルネ・クレエル「幕間」デイミトリ・キルサノフ「秋の霧」「メニルモンタン」ジヤン・ルノアル「水の娘」ワルタ・ルツトマン「伯林」シルカ「家鴨の慘死」ジエルメエヌ・デユラツク「坊主と貝殻」まだまだあるであらう。

北滿の旅
鈴木杉午

醜い群さゞめき行くよ夕べ
水寶の棄ひに氷井戸の氷が厚い
蒙古風のベランダへ醉どれ唄ひ
物思ひ居れば夕燒け酒に染ぬ
小さき足よ女三月の服が紅い
豫言者が何處かで哭く風よ埃よ
黒い服して冬帽の毛が猛々し
氷河麗かに餡取が氷割つて居し
支那女の足めづらかに氷河見る
大陸に生く幸よ瑠々として賤

大連三月の諸作品
大內隆雄

——▲まへおき▼——

其處に文藝諸雜誌があり、またラヂオ劇が放送され、一の劇團は公演をもやつたのに「批評」といふものゝ聞かれることの餘りに少い、不思議さの理由を私は解するのに苦む。詩人の沈默が東洋風な禮儀だとでも考へてゐるのかしら默殺を幾ふことが已の傲兀のたしになるとでも心得てのことか。或ひは、最も不幸に、言ふべきところを知らないのであるのか——

また、言葉のはしをつかまへての、それも作品そのものから離れた論爭などよりも、私達は、具體的な作品・藝術行動に對しての批判を欲する。

そして、今は、素人が批判を下すべき時なのだ。大衆が鑑賞の解決を遂げて行くべき時なのだ。私は私を規定する社會性のもとに在つて、ここに批評を提出しやうとする。

——▲船のない棧橋▼——

「移民文學リーフレット」に載せた柿沼貫の戯曲である。この短い構成は、現代の一斷面である。なまなましい現實の風景である。その意味で、よくまとめられた小品劇であると言へると私は思ふ。思索に怠惰でない人のみが、これを前衞映畫的構圖として受取るだらう（附記。この作に赤線を引いたCensuringo は明敏であつた。むしろ過敏であつた）。

——▲「眉を斂む」▼——

佐々木秀光氏作「滿蒙」所載、これは失職した事務員の心變を書いた短篇である。一月號の「文藝戰線」あたりの失業小説に比べれば、これの方がずつと藝術的に見えるだらう。だが、何といふ貧しい、憂鬱であることか。この作の境地に共鳴する人があつたらこの作の結末の文句を借りて來て言ひたい——「心に巣くつてゐるトスカは、やがて彼を蝕み傷めはじめる事であらう」と。

——▲呼びかける▼——

早合點してはいけない「二人は仲よく會つた。裏の廣い遊歩場で遊動圓木の側で、が、青年は戀を打ち開ける勇氣が無かつた……青年には呼び掛ける勇氣は出なかつた」といふ呼びかけなのだ。それがそして「食堂は汽船のサロンのやうに綺麗である」お錢、二人の青年の會話なのだ——こんなのを讀むより近頃の實話物でも讀んだ方がずつと面白くて、世間が知れるだけでも、よろしい（作者大谷武男氏よ、ごめんなさい——「新天地」所載）

——▲「手套」▼——

瀬野政太氏「新天地」三十一歳の男。十以上も違ふ女——冬、女は手袋を持たない。

——あんた、まさか、あたしに結婚を申込みますなんて冗談をおつしやるんぢやないわね。あたしそんな、冗談じやなくて、もつとまじめな話を聞くつもりなのよ。（女のせりふ）

それで男がぴくぴく惱んでゐるから、若き女性を讀むべしだ。などゝ言ふと、青木實氏あたりから、ウルトラなレフト趣味なぞ、と言つてひやかされる、これは餘談。

作としての良さは認められる。失つた手袋をなつかしむほどの愛着はないでもない。

——▲「壞れた記事」▼——

「協和」三月一日號所載、及川亦太郎氏の作だ「協和」のこの號全體を通じて、私はこの作を最も高く評價したい。

病氣で、女に棄てられ、會社から逐はれ、電車から墜ちて死んだ林吉。その記事は新聞の埋草にもならないで、組版をぶつ壞されてしまつたと言ふのだ。その一人の男の生活の全歴史が、たつた百行程で描かれてゐる。つまり「何が彼をそうさせたか？」の訴へである

——▲「素人街」の詩▼——

落合郁郎氏の「市民」に心を惹かれた。澁陽工場移轉問題を取上げた作だ。現實の描寫とゝもに、幾分の暗示がある今後を期待する

高橋順四郎氏の「空虚な米櫃」ニヒル的な所が氣になる。

水島勇男「生活を忘れた群衆」數度繰返して讀んで、やはり良いと思ふ。まことに、明日の鬪爭を忘れて舗道の氷柱と化する群集がいかに多いことか。

私は「素人街」の數人に期待する「流浪」「無題」的なもの、それからへんな民謠などを、諸氏が究服して行くことを望む。

——▲「病臥呻吟」▼——

水樹和夫氏。滿洲短歌。

「つきつめしといふにあらざる諦めを已知りつゝ日をば經むとす」「命のほどなども思はれて」といふ狀態にあるこの作者の藝術に對する態度のまへに私は頭を下げる。この全生命をかけた歌のもつ迫力を見よ——切に作者の加療を祈る。

ラヂオ露語講座
大連放送局三月三十一日午後七時半
講師大連語學校グロースマン

第三十三課
ТРИДЦАТЬ ТРЕТИ УРОК.
Разговор в кондитерской и кофейной.

А.—Скажите пожалуйста, есть ли в Дайрэне хорошая кондитерская.
Б.—Да, Да, есть.
А.—А скажите пожалуйста, где она находится.
Б.—Она находится на углу Ямагата улицы и Кии улицы.
А.—Скажите пожалуйста, как она называется.
Б.—Она называется "Виктория".
А.—Большое вам спасибо.
А.—Скажите пожалуйста, у вас имеется хорошия пирожныя.
Барышня.—Да, имеются.
А.—Дайте мне, пожалуйста, 10 штук.
Барышня.—Слушаюсь.
А.—Скажите пожалуйста, сколько стоит у вас фунт шоколадных конфект.
Барышня.—Фунт шоколадных конфект стоит 50 копеек.
А.—Хорошо, дайте мне, пожалуйста, пять фунтов.
Затем дайте мне, пожалуйста, стакан чаю и несколько пирожных.
Барышня.—Пожалуйста.
А.—Сколько всего с меня.
Б.—Всего с вас следует три рубля двадцать копеек.

第三十三課
喫茶店及カフエデノ會話

A.—何ウゾ言ツテ下サイ，大連ニ上等ノ喫茶店ガアリマスカ？
Б.—ハイ，ハイ，有リマス。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ，ソレハ何處ニ在リマスカ？
Б.—ソレハ山縣通ト紀伊町ノ角ニ在リマス。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ，ソレハ何ト名ヅケラレマスカ？
Б.—ソレハ ヴイクトリヤ ト呼バレマス。
A.—有難ウゴザイマシタ。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ノ處ニ上等ノ ピロージノエ ガアリマスカ？
女店員.—ハイ，ゴザイマス。
A.—何ウゾ私ニ十箇下サイ。
女店員.—カシコマリマシタ。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ノ處デハ チヨコレート 菓子ハ一封度如何程デスカ？
女店員.—チヨコレート 菓子ハ一封度五十錢デス。
A.—ヨロシイ，私ニ五封度下サイ。ソレカラ私ニオ茶ト ピロージノエ ヲ若干下サイ。
女店員.—何ウゾ。
A.—全部デ如何程デスカ
女店員.—全部デ三圓二十錢デゴザイマス。

滿洲日報

社説

罪惡の法律性 社會性

殺罪などは罪惡深重といふてゐる。キリストも罪の子といふてゐる。人間は、生れながらにして煩惱具足である、と宗教的には解せられる。その時間的に、空間的に有漏の人間が、萬物の靈長などといふて、とにかく社會を組織し、國家を組織する。そこで法律上の罪惡、社會上の罪惡といふ問題が起つて來る。

◇

法律上の罪惡といふものは、當然に法の擬制によつて發生する。罪惡と非罪惡との限界は、その擬制に基因するものといはねばならぬ。勿論、人間共通の觀念といふものは、古今東西を通じて、必ずしも甚だしき差異を生ずるものではないけれども、正義を法的に擁護せんとするデリケートな境界は法の擬制によつて劃せられる。從つて犯罪輕重の判斷も、國家の擬制する法の觀念によつて斷定されるものとせねばならぬ。

◇

世に絶對善なく、また絶對惡もない。が併し、國家が法によつて國體を維持する以上、善惡の境界に向つて一線を劃し、それ以內は國法善、それ以外は國法惡なりと擬制し、權力によつて國法の威信を擁護せねばならぬのである。この國家主權の意思の發動によつて劃せられたる國法線、この一線を實際の場合に適用するに當りては、そこに政策が伴ふ。政策は法の擬制を行政的に認識せんとするものに外ならぬ。この行政的認識、そこに刑事政策が存する。刑事政策が國法の威信を擁護せんとするに當りては、微罪不檢擧といふが如き政策の本質を發揮することとなしとせぬ。目的は爬羅剔抉にあらずして、國法の擁護にある。大法は法なきが如しとは、必ずしも老子の放言のみではあるまい。寛嚴よろしきを得ねばならぬ。勿論、司法權の發動は嚴正であらねばならぬが。刑事行政は、罪惡と正義との法律性を劃然とし、以て法律の威信を擁護すべきである。

◇

罪惡を社會的に考察せんか、そこには環境の如何によつて、いろいろの社會的罪惡、而して法律的罪惡にまで昂進すべく餘儀なくせしめられるものが多い。この社會的罪惡と法律的罪惡との限界は、時代により、地方により局限的であるけれども、昨今の如く、人々が個性を喪失し、否、環境の潮のために、かすかなる個人性が押しつぶされつゝある現代にあつては個人が社會惡かといふことの認識が、すこぶる困難となつて來ることは否定し得ぬ。が、併し、罪惡は罪惡であり、それが法の威信を侵犯し來るときは、權力の發動を餘儀なくする。たゞ、その罪惡が社會惡に留まる場合は、法律以外の社會運動によつて匡救せらるゝことになるのである。されば、この社會惡なるものは（法律罪惡もある程度までは然り）と認めざるを得ないが、社會人の共同の責任に歸することになる。

◇

かくの如く考へ來ると、刑事政策の如何に困難なるものなるか、また社會罪惡なるものに關して、われ／＼は如何に共同の責任を感ぜざるべからざるかといふことも明瞭になつて來やうと思ふ。殊にわれ／＼は滿洲といふ特殊地域、または新らしい時代といふ特殊思想の雰圍氣からして、道德性の標準、換言すれば、罪惡の法律性、社會性といふことの限界が、必ずしも明確なりといふを得ざるの憾みがないでもない。われ／＼は、この點に關し、當局ならびに一般人士の注意を喚起すると共に、土地問題を惹起するが如き誘因の存在を、一日も早く、もつと明確なる法規、組織の下に置かんことを要求せざるを得ない。而して組織の簡單化、合理化を期し、罪惡の法律性、社會性を一掃するに努め強く明るく正しく、而して愉快なる政治の實現を期せざるを得ない

日滿貿易上の障碍 排除三方法を決定

廿九日大阪市產業部主催の下に 一千商店が參會懇談

【大阪特電三十日發】廿九日大阪中央公會堂において銀價暴落その他に因る日滿貿易の障碍排除につき奉天商工會議所書記長野添孝生氏等の來阪を機會に大阪市產業部主催の下に懇談會を開催した當日日滿貿易關係者來會せる者無慮一千商店に上りこの種の會合における近來稀に見る盛會を呈した、定刻野添氏より銀暴落その他により奉天に於ける支那商の倒產、休業續出の狀態を詳細述べ、今後大阪商人として支那商と直取引の上に注意を喚起すると共に之が對策に就いて市產業部と連日協議の結果に成る左記三項につき懇切丁寧に說明する處があつて懇談に移り來會者よりの質疑に對し一々明快なる應答を爲し、滿場の贊成を得て其の決定を見た、因に野添氏は歸奉後申合せ事項を議員會に附議して障碍排除に對して具體的決定を見るものと語つてゐる

決定事項

一、大阪川口における支那商の出張員との間、又は奉天支那商との直取引に不都合ありたる時は大阪產業部より、奉天における日支取引の上に不都合ありたる時は奉天商工會議所より相互に情報交換を行ひ、日滿貿易障碍排除に努める事

一、在滿邦商と取引を行ふのは相手方を嚴選する事、但し嚴選に就ては在奉の邦商に限り其の嚴選の上に奉天商工會議所は能ふ限りの便宜と援助を與へる事

一、商品は能ふ限り時約主義に依る事、但し商品の時約は奉天市場の現狀に鑑み三點以上は不可なる事

首相山梨次官と審議

【東京卅日發電】濱口首相は卅日午後山梨海軍次官を官邸に招致しロンドン會議その後の經過を聽取するとともに海軍側の意向を詳細聽取し引續き重要審議を行つた

回訓案と貴院態度

【東京三十日發電】ロンドンに於る軍縮會議は重大なる時期に再開し若槻全權に對する回訓案につき外務海軍兩當局間に意見相違を來すに至つたので貴院各派は國防上由々しき問題でこの儘放任すべきにあらずとなし夫々調査を開始し殊に公正、同成、同和、交友、火曜の五團體よりなる昭和クラブにおいては四月一日全院會合し末次軍令部次長を招き說明を聽取する事となつたがその結果如何によつては公正會は直ちに總會を開き意思表示をなす模樣である

與黨の態度

大體妥協案を承認

【東京卅日發電】若槻全權に發すべき回訓に對し民政黨では與黨の立場上政府を信賴して鳴をひそめて居るが黨內大勢は我主張の貫徹は勿論必要なるもこれがため我國が會議決裂の責を負ふ至る樣な事は不得策なればこの際國防上を危殆に陷れぬ範圍において妥協案を承認すべきであらうと言ふに傾いて居る

獨新內閣顏觸

【ベルリン二十九日發電】中央黨のブリューニング氏は今日組閣した閣員の顏觸れ左の如し

國務總理兼內務占領地區域長官　ブリューニング
外務　クルチウス
藏相　モルデンハウエル
經濟　キエトリツル
交通　グエラード
國防　グレーネル
農業　シーレ
勞働　ステーゲルワルト
遞信　ジユエツツエル
司法　ブレツト
無任所長官　トレーペラヌス

東鐵電政權問題

支那側提出案の內容

【奉天特電三十日發】東北交通委員會は目下哈爾賓で交渉中の東鐵電信電話問題を非常に重視し二名の專門委員を派遣して實情を調査せしめつゝある外主要事項に關し銳意研究中であるが去る十八、廿一兩日開かれた東鐵理事會にてはハバロフスク協定における電政權の原狀回復を支那側に正式に承認せしめると共に今後の處理方法に關する交通委員會の提案を研究する所あつた模樣であるが、右提案の內容は大體次の如きものである

一、東鐵電報局と支那電報局との料金支拂方法
二、東鐵沿線の中間驛にして電報局の設けなきものは支那側において設立すること
三、東鐵が電信電話の實權掌握中の營業利益を支那側に交附すること
四、原狀回復後一ケ月を越えざる期間內に電政權問題に關する正式會議を召集すること

英佛の意見一致は望まれぬ

兩國全權の會見物別れ

【ロンドン廿九日發電】マクシリフランス國聞は廿八日佛の政治協定案をイギリス側に手交したが英は到底之を容認しあたはざる旨を答へ、廿九日更にブリアン、ヘンダーソン兩全權會見し右に關し協議したるが兩國の意見全く背馳し到底一致は望まれぬとされて居る、尙之れより先イギリス側も政治協定につき草案を提示した模樣であるが佛が之を拒絕したと解せられて居る、佛が英に提示した草案要項は國際聯盟規約十六條による聯盟の勸告を强制的たらしむべく變更し、すくなくも英佛兩國は之を强制的に解釋すべしとするものである

形勢觀望の山西派

反蔣各派の積極的行動を待つ 閻錫山氏は神經衰弱

【天津特電二十九日發】本日太原から歸津した山西派某要人の談によると閻錫山氏は時局以來心勞の爲めか最近極度の神經衰弱に陷り馮玉祥氏と約した豫定の行動を進めることは殆ど不可能となつた、勿論之を

絕對に秘 し世人に知られてゐないが、閻氏の周圍には趙戴文氏等の親蔣派は全く姿を匿し親馮派の商震、徐永昌氏等が職權を代行してゐる、從つて傳へらるゝやうに軍事は進捗せず平漢線では石家庄以南及び津浦線は德州以南に一兵も進めてゐない、各將領は閻氏の命令次第で南進する姿勢をとり相當戰意を有つてゐるが、馮玉祥軍の進出と河南軍の行動に注意を拂ひ同方面が積極的に進捗してから參戰しやうといふ虫のいゝ肚を有つてゐるので反蔣派としては

賴りない こと夥だしい、又閻氏の周圍には優れた政治家がゐない爲め今日唐生智氏や改組派と結ぶかと思へば明日之を罵倒するといふ狀態である北平軍政府說も相當主張されてゐるが閻氏は依然大事を取つて河南方面における友軍が優勢にならなければ其實現は困難だ、馮氏が鄭州に到着せば同氏も石家庄に出で然る後に北平軍政府樹立が協議されやう、因みに山西軍は軍費の輸出に大童で各方面に徵發を命じたが之は萬一の場合天津を拋棄して山西へ逃げ込む準備とも考へられてゐる、中央軍としては依然

鳴を鎭め てゐるが徐州へ引きつけ一擊を加へた後天津を占領する方針であると見られてゐる之を要するに太原は警備物々しく戰爭氣分は濃厚だが閻氏の病氣から進展せず軍事行動も極めて緩漫である而も趙戴文、南桂馨氏等の元老派は疎んぜられ馮玉祥派に操縱される人々のみが同氏を取卷いてゐるのだから心細いと

選擧革正の主なる調査項目

政府與黨調査を進む

【東京特電三十日發】民政黨では政府側と呼應して選擧革正に關する具體的調査の步を進めることに決してゐるが、調査項目中の重要なものは大體左の如くである

一、年齡低下 現行選擧資格廿五歲を低下することには大體異存なきも廿歲に低下することには反對多く廿一、廿二、廿三歲說等が有力である

二、婦人參政權 主義としては異存なきも實際上尚早論に一致すべく結局婦人公民權附與に重きをおく模樣である

三、比例代表制採用 贊否半ばしてゐる模樣で黨內の贊成者は大體一府縣一區とし單記移讓式の採用を主張してゐるやうである

四、選擧公營 實行困難と觀られてをり結局現在の無料郵便數一回を三回位に改正すること等が考慮されてゐる

五、選擧界廓清 投票買收その他選擧腐敗の原因となるものを排除し併せて選擧費遞減を圖ることを眼目として具體案を考究することになつてゐる

海軍省は從來の主張を拋棄せぬ

首相と會見後 山梨次官語る

【東京卅日發電】濱口首相と會見後山梨次官語る

外務省の回訓案は未だ海軍省に廻つて來ないが海軍側は別に研究を重ねて居る、一日の閣議に附議すべく立案を急いで居る樣であるがそれでは海軍側の意見を述べる機會がなくなりはせぬかと氣遣つて居る、然し海軍省としては今日までに既に屢々文書又は口頭を以て主張を瞭らかにして居るから殘る處は外務省が何の程度まで海軍の主張を取入れるかにあるのみだ、而して海軍省は決して從來の主張を放棄した譯でなく軍令部の意綱を支持しつゝ國家の兵力と統帥の範圍內にあつて其の見解を主張して居たのである、何分國家の重大事であるから內輪喧嘩などする譯には行かぬ、軍令部の主張は國防當局としての見地から當然の事である

回訓案の最後的修正

外相官邸にて

【東京三十日發電】若槻全權に對する外務省側回訓案は廿九日原案の作成を完了し愈々四月一日の閣議に上程する事となつたので、堀田歐米局長は三十日午後一時吉田次官を東京クラブに訪問重要會議を遂げ同次官は同三時堀田局長と共に官邸に幣原外相を訪問回訓案の最後的修正に關し同五時迄協議する處あつた

五年度關東州地方費豫算決定

前年度に比し六十八萬圓減少 昨日長官より決裁

關東州財務部に於て緊縮方針の下に編成中なりし昭和五年度關東州地方費收入支出豫算は、卅日太田長官の決裁を經りその決定を見たがその大要を示せば左の如くである

收入

經常部	三、八三八、二九〇圓
臨時部	二、二六三、四一四
合計	六、一〇一、七〇四

之を前年度豫算額に比較すれば

經常部減	二七四、七六九
臨時部減	四〇九、五九二
合計	六八四、三六一

即ち一割強を減少した、此の減少の主要なる事由は財界の現況に鑑み地方稅其他規則の改正に依り營業稅及雜種稅に於て四萬七千五百四十三圓、電氣收入に於て一萬六千三百六十二圓、雜收入に於て二十二萬九千四百六十圓、其他擲下代、寄附金、前年度剩餘金繰入等に於て減少せるに依るのである

支出

經常部	二、九七三、一四五
臨時部	三、一二八、五五九
合計	六、一〇一、七〇四

之を前年度支出豫算額に比較すれば

經常部增	一、三三四
臨時部減	六八五、六九五
合計	六八四、三六一

を減少した、而して此の減少を生ぜる主要なる事由は既定經費中最高二割最低三分の節減を爲せる爲十三萬三千六百四圓、前年度施設又は事業終了の爲九十二萬七千二百六十七圓を減少せるも、現下の經濟界の趨勢に依り會社、教育、勸業、衛生、消防及土木等の施設、電氣水道事業等の擴張を要する爲三十七萬二千七百四十九圓及前年度施設に伴ふ月割增三千七百六十七圓を增加せるに依り、差引六十八萬四千三百六十一圓の減少である、

支出豫算中 經常部及臨時部を通じ新に增加せらるゝ主なる事項を揭ぐれば左の通り

一會屯事務增加に伴ふ經費	二、三六三
二下藤尋常小學校及家政女學校新設	一五、四九九
三金州愛川村分教場新設	三、三三一
四小學校公學堂及壁吧學校學級增加其他	二五、〇六三
五秋月公學堂新設	一一、一三二
六方面委員實施	三、五〇〇
七支那語講習會增設	二、三〇〇
八普通學堂教員年功加俸に要する經費	四、六二〇
九種馬所事業擴張	二、九九〇
一〇林業技術員增置	六、二四五
一一獸疫豫防事務增加	五、四四一
一二屠畜檢查員待遇改善	三、〇〇〇
一三博物館施設擴張	二、一五七
一四大連消防署施設擴張	二一、二三八
一五電氣及水道事業擴張	七二、五六五
一六道路維持區域擴張及管區設置	一三、七〇九
一七地方稅調査其他	二、五八〇
一八諸支出金	五〇、三〇〇
一九補助に關する經費は	
內譯	
商業會議所補助（增額）	二、〇〇〇
赤十字滿洲委員本部補助（增額）	三、〇〇〇
落花生同業組合補助（新規）	六、〇〇〇
錦州貿易館補助（新規）	一、〇〇〇
糞尿運搬用タンク及貯尿所築造補助（新規）	三、〇〇〇
果實貯藏庫及共同荷造所設置補助（新規）	二九、三〇〇
果實檢査員設置補助（新規）	五、〇〇〇
其他	一一、四七三
計	六〇、九七五
二〇貿易統計に要する經費	三、八〇七
二一各種委員會設置	七、六〇〇
二二博覽會出品費	四、〇〇〇
二三	三二、八〇〇

新に豫定せる營繕土木工事の主なるものは

一旅順第二小學校々舍增築	四七、六五〇
二大連日本橋小學校校舍	六七、六〇〇
三大連早苗小學校校舍增築	四二、二五〇
四大連下藤小學校校舍增築	一〇〇、〇〇〇
五金州農業學堂舍新築	三一、五〇〇
六旅順上水道擴張費	六五、〇〇〇
七甘井子道路改築	四〇、〇〇〇
八州內幹線道路改築	二三〇、〇〇〇
九普蘭店、城子疃間送電線改修費	九三、七七一
一〇其他	六五四、八九九

昭和製鋼所は何も急ぐに及ばぬ

職制改正は皆と相談の上ぢや 仙石總裁の車中談

三十日夜行で歸連せる仙石滿鐵總裁は途中車中にて語る

昭和製鋼所問題は二回ほど政府側と相談をしたが製鋼所設置に對する根本問題である

關稅及獎勵 金に就て政府は研究を續けてゐる、この根本方針が決定せなければ製鋼所そのものが出來るか否かもハッキリせぬ從つて今後製鋼所を新義州にするか鞍山にするか或はその他にするかなどは當然判るまいぢやないか、敷地など地理的方面は經濟的方面の決定後どうにでもなるものぢや、新義州多獅島方面も朝鮮總督府の橫井港灣技師、石川平北知事、齋藤土木課長その他の人たちの案內で視察したが、この視察によつて新義州に作るなど〻決定した譯のものではない、何も急いで作らねばならないものでないから更に政府と充分相談してやる滿鐵の職制改正か、改正せなければならないものなれば改正もする

改正の必要 がなければせぬ、これも皆と相談の上のことぢや、この締をオソレてゐるそんなことでは駄目ぢやないか人事の異動も同じぢや、多數の社員だから鈍刀も居れば名刀もゐるぢやらう、鈍刀はいくら磨いても駄目だが名刀は磨けばよう切れるものぢや、然しワシには未だ鈍刀か名刀か判らん、傍系會社の整理廢合か、賣れるものは賣り駄目なものはツブミ併合するものは併合する、京城での齋藤總督と會見？　齋藤と酒を呑んだまでのことで製鋼所問題とか鮮人救濟とかいつたことは話さなかつた、然しワシは日本人だから鮮人も救濟して見たいといつたことは考へてゐる

奉天驛で小憩 急行で大連へ

【奉天特電三十日發】仙石滿鐵總裁は鐵島、藤井兩秘書役、伍堂顧問、佐藤鐵道部次長等を帶同元氣旺盛に十三時着急行列車で五龍背より着奉、森島領事小倉奉天地方事務所長、川合奉天署長、庵谷奉天商議會頭等官民多數の出迎へ裡に直ちに驛長室に入り小憩、各出迎へ人の挨拶を受け、十三時四十分發列車で大連へ向つた

鞍山は大に有望 伍堂顧問語る

【鞍山特電三十日發】仙石滿鐵總裁一行は既報の如く三十日午後三時九分發急行にて鞍山驛を通過したが、同列車に同乘して赴連する鞍山實業協會長加藤正人氏が伍堂顧問を訪へば、伍堂氏は新義州の視察は單なる視察に過ぎぬ、關稅補助金問題は目下政府に於いて研究中であるが、鞍山は大いに望みがある、敷地は六月の總會席上で決定するが鞍山の運動は大いに効を奏するであらう と語つたといふ電報が實業會に入つた

仙石滿鐵總裁昨夜歸連す

旅の疲れも見せず

昭和製鋼所問題其他重要問題を提げ上京中の仙石滿鐵總裁は歸途視察旁々陸路鮮滿を廻つて三十日二十時三十分伍堂顧問、鐵島秘書役、錦織東京支社員、及び安東迄出迎へた佐藤鐵道部次長、根橋參事、藤井秘書役外各新聞記者を隨へて歸連した、是より先驛頭には大平副總裁、藤根、小日山各理事、保々地方部長、山崎文書課長外各部課長出迎へ、列車がプラツトホームに到着するや總裁は長途の旅に疲れた色も見せず、洋服の輕裝にステツキ一本頗る元氣な面持で最後の展望車より下車、出迎への大平副總裁外各氏の挨拶に應へ鎌田驛長の先導で驛を出で自動車で直ちに星ケ浦の別邸に向つた

鞍山を通過

【鞍山特電三十日發】仙石滿鐵總裁、鐵島秘書、伍堂顧問、水谷囑託一行は千秋製鐵所長、植田實業會副會長、石川經濟研究會副會長等の遼陽までの出迎へを受け三十日午後三時八分着の急行列車にて鞍山驛に到着したが、驛頭には林地方事務所長、松木警察署長其他官民多數の送迎者があつた、總裁は展望車よりすこぶる元氣に挨拶し總裁一行は同九分發大連に向つた

滿鐵勤務時間

例年の通り滿鐵の執務時間は四月一日より午前八時出勤、午後四時退出を實施することゝなつた

駐哈辦事處 四月一日開處

【吉林特電三十日發】外交部駐哈辦事處特派員に轉任の鍾麟氏は二十九日午後五時五十五分發で哈爾賓に赴任したが、支那側官民多數及び石射吉林總領事等驛頭に見送つた、因に駐哈辦事處は四月一日を以て成立せしむる由

波新內閣組織

【ワルソウ二十九日發電】ヴアレリー、スラヴエツク氏は今日ポーランド新內閣を組織した

うらる丸船客

【門司特電三十日發】四月一日大連着うらる丸船客

仁戶田秀一、菅野謙吾、塚田德治、末武昇、遠藤健三、若山暢雄、大島吾市、國府寅一、渡邊甚吉、東海林壽太郎

人事

▲牧野少將（滿鐵囑託） 撫順出張中のところ三十日二十時三十分着列車で奉天より總裁一行と共に歸連

▲五弓安二郎氏（陸大教授） 卅日出帆天潮丸にて天津へ

奉天派の內部に一抹の不安

新舊兩派の抗爭から

【奉天特電三十日發】東北陸軍第三旅長何柱國、第四旅長劉翰東、教導隊長王瑞華三氏が同時に張學良氏に監禁せられ更に第二十四旅長黃師嶽氏も或る嫌疑で拘禁されたといふ說が起り張學良氏顧慮の

重大なる 陰謀が伏在せるもの〻如く何處からともなく傳へられ相當各方面の注意を惹いてゐるが何、劉、王三氏の監禁說は全然事實でない、たゞ第二十四旅長黃師嶽のみは部下の大隊長數名から公金着服の事實を張學良氏に密告された爲め目下拘禁され軍法處の取調を受けてゐるが單に公金着服の嫌疑のみならず他に政治的理由があるか否かは不明であるが東北軍內部の新舊兩派の抗爭或は張學良氏顧慮の陰謀等が表面化されてゐるとは信じられない、寧ろ

外面的に は現在は最も平穩な狀態を呈してゐるがその裏面には郭作華氏を中心とする少壯派の不平說の如き全然否定出來ないものもあり一抹の不安は漂ふてゐるやうである

安樂椅子

ネブラスカ州オマハ市で一番古い市民と折紙の附いて居るウイリアム・ユウアリツト君當年百六歲の高齡だが近頃「家事に秀でた妻を求む」との新聞廣告を出してオマハ市民をアツと言はせたが數日後怪漢に毆打されてひどい目に遭つた▲醫師はもう直き癒りますと言ふと老人癒いところを擦り乍ら「八十、九十の若い頃なら無賴漢の二人三人何でもないが」▲寒中にも外套を用ひたとのないと言ふニユーヨークの奇人ジー・ビー・ブラツキストン氏當年五十歲身長六呎三吋體重百九十八封度の堂々たる體軀の持主だが「わしは百歲」生きる決心だと元氣なもの▲健康長壽の秘法は曰く「少食、水と眠りを充分にとり酒と煙草は一切用ひぬこと」である、野菜サラダ乃至は林檎一つで一日を過ごすこともあり時々は二週間位斷食をすることもあると言ふ。

本日廳報を添ふ

到る處上機嫌で好印象を刻付く

＝記者連の無遠慮な質問にも＝ ニコ〳〵の雷總裁

三十日夜歸任した仙石總裁は途中いろ〳〵と新聞紙上を賑はせて來たが、安東ホテルでも五龍背溫泉でも女將や女中に「ホントに好いお爺さんだ」といふ好印象を植ゑつけ大へん喜ばせた、殊に安東ホテルの爺さんなど總裁の上機嫌に感激して泣かんばかりの喜び方であり、また

◇—五龍背では 愛嬌者の女將が廊下を飛んで喜び、三十日朝溫泉を出るときや停車場で汽車に乘るときなど「ア、お世話になつたのう」と總裁は丁寧に帽子を脱いで使用人に至るまでお禮を述べたが、總裁の議論の一端が窺はれ餘所目にも美しい光景で恐縮と感激とを覺えずにはゐられなかつた、京城でキーサンの哀調を含んだ亡國の悲歌情緒に涙を落したことも仙石總裁が如何に人情味が深いかゞ窺はれる、正義觀念に强い人はそれだけ人情に脆いといふことが仙石總裁によつて十二分に證明されてゐる、下關のカフエー行きも必らず

◇—新聞記者の質問條項とされてゐるが、總裁は平氣なもので「再々行きたいが今まで病氣のため醫者からの注意でゆけなかつたまでのこと、行けば矢張面白いよ」と語つてゐた、三十里堡で記者團の包圍を受けたときカフエー遊びと藝妓遊びとはどちらが面白いですかとの奇問に對しても總裁は酒と砂糖とどちらが好きかと反駁して呵々大笑したが、無口の總裁として、而も腫物にさわるように思はれてゐた雷總裁が今日ばかりは「もう質問はないか」などと記者團を逆襲する上機嫌で、正義の總裁、人情の總裁、よく話す總裁として非常に嬉しがらせた

いよ〳〵近づく 實滿紅白戰

新市長の始球で火蓋を切る 勝者、最高率打者に金銀牌

四月三日午後二時半より滿倶球場に於て擧行される本社主催の實業滿倶混合紅白野球戰は滿洲球界の年中行事として、また兩チーム新編入選手の紹介野球戰として年々ファンを熱狂せしめて居るが、本年も幾多名選手の來連あり、また現選手もすでに練習をかされ絕好のコンデイシヨンになつて居るから必ずやファンの期待に背かないものと信ずる、尙本社は優勝チームに銀牌を、最高率打者に金牌を授與することになつた、因に當日の始球式は新市長田中千吉氏によつて行はれることになり名實共に大連野球界のシーズン開きとしてふさはしいものである

西園寺公容體

【興津卅日發電】三十日午後四時の園公の容體は體溫卅八度三、脈九十二、呼吸二十二で大體の病狀は昨日來と殆ど變化はない

シングルに太田優勝 ダブルに敗る

【ハムプステッド廿九日發電】ハムプステッド、ローン、テニス大會決勝は今日行はれたが、太田選手はシングルスに優勝し、ダブルスは日本選手惜敗した

△シングルス決勝
太田〔六―三、七―五〕三木(日本)

△ダブルス決勝
グレゴリー、リース〔一―六、六―三、六―〇〕三木、太田

旅順市當局の秕政を糾彈

今夜昭和園において 市民大會を開く

旅順市當局の秕政横暴は今や同市民有志の期待を裏切つたもの〻如く、さきに同市有志は二十四日昭和園に於て其批判演說會を開催して大いに氣勢をあげたが、更に其後市當局の新年度に於ける施政は愈々

市民の反感

を買ひたるもの〻如く市民有志乃至市會議員一派は茲に之等市當局乃至市會の猛省を促すべく旅順市町内總代の名を以て三十一日午後七時より再び昭和園に於て旅順市當局彈劾の市民大會を開催することゝなつたが、出演辯士は一般市民側として最に演說會に雄辯を振つた岡田、中園、齋藤、福永、北村の諸氏及び町總代入江、橋本、本田、山本藤井の諸氏並びに議員側としては竹中市參事會員其他市會議員有志の出演ある筈で、場合によつては贊否兩者の

立會演說の

形ともなるべく、當夜の演說會は實に旅順市政の正邪を決すべき重要なる所謂眞の市民大會となる模樣である

昨年に比べて病人が少い

お醫者さん大困り

本年冬の暖かさは近年に珍しくこの分なら滿洲の冬も内地とさして變りも無く凌ぎやすいものだが、此溫暖な氣候のお蔭で此冬の大連では毎年起る冬の名物流行性感冒など殆ど無かつたことは珍しいことである、この爲に

本年冬は

御醫者の御厄介になる者も例年に比して遙かに少く特に内科小兒科等は激減を示し大連醫院内科入院患者は二十四日現在百四十一名で昨年同日は百七十五名であつた、況んや他の市内各醫院は是以上の閑散の態で、さらにだに不景氣を喞つ私立各醫者は昨今患者が少く青息吐息である目下定員六百十名の病室を持つ大連醫院の入院患者四百七十名であるが二月中の大連醫院の入院外來患者數及び昨年同月を比較したものは次の如くである

▲本院

	外來	入院
本年二月	三〇、〇二一	一四、一六五
昨年二月	三〇、六〇一	一四、四〇七

▲沙河口分院

	外來	入院
本年二月	六、〇一〇	八六一
昨年二月	七、四四一	一、〇一〇

道頓堀河に飛行機墜落

【大阪三十日發電】午前十時半頃堺市の日本航空輸送研究所のアブロ水上機が大阪市上空を飛翔中、機關に故障を生じ湊町驛前道頓堀河に墜落し、機體は大破し搭乘者二名輕傷を負ひ附近で架橋工事中の工夫一名瀕死の重傷を負ふた

戰死者追悼會

遼寧民衆が來月奉天で

【奉天三十日發電】外交協會を中心とする遼寧民衆對露陣亡將士追悼大會は五月五日小河沿にて盛大に擧行すべく目下準備中である

各館共通の活動クウポン出願

映畫館側が保證せぬ限り 許可されぬらしい

内地大都市に於て小賣商人の戰術として流行し出した「活動クウポン」に對して大阪府高等課にては紙幣類似品として大藏省へ上申し指揮を仰ぎ

問題視

されてゐるが、この「活動クウポン」は大連に於ても最近連鎖商店街の各商店が加盟して常盤座のクウポンを景品として發行し一枚十錢五枚を以て常盤座に入場せしめてゐたが、常盤座の實收入は一枚五錢で五枚二十五錢で特別興行にも通用し利益が商店側に偏重した爲めに三月限りで廢止された、ところがこれを機會に市內紀伊町の記念商會が常盤座を始め演藝館、寶館、浪速館、帝國館、沙河口劇場を

加盟館

となし市內各商店の景品として一枚十錢の「活動クウポン」發行を大連署に願出たその內容は二錢五分を發行者が所得し各館の入場料金と換算するものであるが、種類は十錢と五錢の二種で五錢は二枚で十錢券と交換し五錢券一枚は通用せず、またその日のクウポンを翌日發行所で現金と交換せぬ時は映畫館側では直ちにクウポンの通用を拒絕することになつてゐるので、クウポン

使用者

に迷惑を及ぼす虞あるものとして現在の出願內容では不許可となる模樣である右に關し原田保安主任は語る

各映畫館共通の活動クウポンが紙幣類似品として禁止すべきものであるならば現に許可してゐる浪速町の商品券もいけない譯であるが、この方の問題は先づないと思ふが、各映畫館が連帶責任を以て發行されたクウポンは必ず通用するといふ保證をせぬ限り許可は難しい。出願によれば大日活だけが加盟してゐないが私個人の

意見

としては發行するならば各映畫館全部が加盟して一種の回數券の如く映畫館自身で發行し記念商會なりその他適當な所に取扱はしめたらよいだらうと考へてゐるが、尙ほ研究中である

滿鐵體育ボール第一回大會を開く

來る七月二十日奉天において 本社主催の壯擧

體育の民衆化は現在大衆の叫びである、而して昨今滿鐵諸會社諸銀行等に於て社員の健康增進を計る目的を以て各種スポーツを獎勵して居るが云ひ易くして行はれ難いめにバアレーボールを改訂した體育ボールを制定して之が獎勵をなして居るが、此の擧は全社員に非常な

ショックを

與へ大連本社に於ける四ケ所のコートは殆ど毎日奪ひ合ひの盛況を呈し、各課所對抗は勿論愉快なことには獨身者對家庭持ちと云ふが如き對抗試合も現れ、上は課長級より下は給仕までいつしよにコート內でボールに戲れると云ふスポーツならでは見られぬ有樣である、又沿線各地に於てもコートの增設を希望する向きも多く、撫順炭礦の如きは二十七ケ所のコート新設を計畫されて居る、今に體育ボールは特殊的スポーツとして滿洲スポーツ界に進出すること〻思はれる、本社はこの盛況を

更に一般的

に徹底普及せしめると同時に全線滿鐵社員の精神的融和を計り運動精神の發揚を助成せしむる目的を以て愈々來る七月二十日奉天に於て滿鐵社會課主管の下に本社主催で第一回滿鐵體育ボール大會を擧行すること〻なつた、なほチーム編成及び試合方法等は追つて發表する

成吉思汗祭典

來月十五六日

來月十五、十六日は成吉思汗の祭典で在北平の各盟旗王はそれ〴〵綏遠包頭に向けて出發し始めたが成吉思汗の墓は今尙內蒙古伊克昭盟群王旗に在り、毎年此日に蒙古王族雲集して大祭を行ふことになつてゐると【天津特信】

東北航空局が飛行機を拂下

民間航空事業促進のため東北航空處では飛行機若干を民間に拂ひ下げ、奉天を中心としての各地への郵便飛行に使用せしめると傳へられてゐる(奉天特信)

旅順工大入學者

豫科と豫備科合格

旅順工科大學豫科及び同豫備科合格者氏名左の如し(括弧內は受驗地)

豫科合格者

前田康博(旅)池田鮮三(東)赤間傳(福)杉山董(東)吉村四郞(東)南木成齋(東)菊地義郞(福)中島三次(東)三木榮樹(福)黑河力(福)笠井茂夫(東)香月忠正(福)田中年德(東)安川覺(福)富士崎成一(旅)佐々木專一(福)山崎安登(福)上村大助(福)高和壽次(東)淸水俊雄(福)若宮公平(福)戶田芳郞(福)大村麟太郞(福)守瀨正(旅)堀敏夫(福)舟橋英哉(東)金子保(東)安田寅四郞(福)中村淸(東)山田正(福)宮崎安市(福)深栖俊一(旅)顯原久(東)楮阮進德(福)西見義男(東)牛原健一(福)古野良雄(福)山田惠兒(福)加藤謙一(旅)大西廣志(東)西村且(福)石橋泰造(福)渡邊葆(福)柳橋萬太郞(旅)田中鐵雄(福)西澤敏雄(福)野津健藏(東)中村家政(東)伊藤泰三(東)廣瀨新次(東)佐竹源之助(東)柴田俊一(福)安武謙(福)村上秀夫(旅)林政太郞(東)飯田好文(東)原巖(東)三宮英利(東)龍山二郞(福)樋口義和(旅)柴宮博(東)井町一德(東)伊藤義男(福)三上春雄(旅)

豫備科合格者

張有萱(旅)李士滴(旅)陳國怡(天)孫繼莊(旅)陳珍寧(天)馬占魁(旅)劉俊士(北)潘寶信(旅)陳培川(旅)孫天作(旅)方振齊(旅)章璞(北)劉遠岫(旅)

七對六にて滿電軍勝つ

對沙河口工場野球戰

滿電對沙河口工場野球戰は三十日午前十一時三十分より沙河口工場球場に於て吉野(球)北島(壘)兩氏審判の下に滿電先攻で開始、結局七對六で滿電側に凱歌上る、閉戰二時五分、經過左の如し

經過

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿電	1	0	0	0	0	2	3	0	0	1	7
工場	0	0	0	1	1	0	4	0	0	6

△第一回　滿電一死後芥田四球に出で和田の三壘打に先づ一點を上げたが片岡大藤共に三振▲工場三者凡退

△第二三回　兩軍無爲▲工場中野投飼失に出でたが益田の三飼に封殺大石の三飼に益田も二壘に死し出島の遊擊單打に大石も二壘に死

△第四回　滿電無爲▲工場中野投の二遊間單打に大石生還同點となるこの間出島二擧に三壘を奪はんとしたが挾擊さる

△第五回　滿電荻野四球に送られ大野の絕好の犧バンドに進壘芥田の右三壘打に荻野生還和田の中飛失に芥田も生還し二點勝ち越したが片岡一邪飛▲工場島田四球北田三飼竹島中飛金田右中間三壘打に島田生還中野四球に出で二盜チヤンスと見えたが益田三振

△第六回　滿電一死後藤枝三飼一失に生き佐賀の遊飼に藤枝封殺今泉四球佐賀三盜今泉二盜荻野の遊擊越テキサスに二走者生還大野芥田ともに三壘右單打に荻野生還和田遊飼▲工場無爲

△第七回　滿電無爲▲工場島田三遊間單打北田三飼失竹島投飼に北田三壘封殺金田四球に滿壘となり中野遊擊右單打に竹島生還足立の左飛失に金田中野生還大石中堅前安打に出で二盜出島遊飼一失に大石本壘を衝いたが成らず同點となりファンざわめく

△第八回　兩軍無爲

△第九回　滿電片岡三壘强襲安打二盜大藤投飛藤枝三飼惡投に生き片岡三進佐賀三飼失に片岡生還貴重な一點を上ぐ藤枝二盜後再び三盜せんとして二三間に死し今泉遊飼▲工場金田中飛中野二遊間單打に出で二盜足立三振大石三壘越單打に中野一擧に本壘を衝いたが遂にならず七對六で恨を呑む

(滿電)野山田田岡藤枝賀泉野木／大松芥和片大藤佐今荻鈴
(工場)田野田立石島田田田島／金中益足大出野島北竹

▲三壘打　金田、和田、芥田
▲選手交代滿電——六回荻野退き鈴木右に入り大藤一壘へ七回大野退き檜山捕手となり片岡一壘芥田二壘大藤中堅へ▲工場六回益田負傷のため退き足立三壘に入り中野プレートに立つ

三田雪辱す

對稻門二回戰

【東京三十日發電】三田、稻門第二回野球戰は三十日午後二時半より神宮球場で稻門先攻で開始、稻門二回二點九回一點、三田八回三點を得て延長戰に入り、十回稻門無爲の後三田一點を入れ四アルファー對三で三田雪辱す、閉戰同四時三十分、バツテリー稻門山田、小川、伊丹、三田永井、塚越、岡田

神港一宮を破る

【大阪卅日發電】選拔野球第一日神港對一宮の試合は結局二アルファー對〇で神港の勝

甲陽對愛商戰

【大阪三十日發電】甲陽對愛商野球戰二對一の接戰で甲陽勝つ

共産學生を裝ふて寄附强要

失業青年の生活戰術 捕はれて留置場へ

おしなべて世は春を謳歌する昨今の陽氣に、失業苦に身も心もさいなまれた有爲の青年が、食ふ爲めの手段として共産黨事件の連累者を裝ひ乞食したと云ふ現世相の一齣が展開された——旅順署

高等係では

二十六日戰更、原籍熊本縣、當時住所不定自稱稔こと顧田末正(三)を引致し、取調べの上、二十五日間の拘留處分に處し留置場に送つた、此青年は數年前迄大連市山縣通りなる某商店に勤務して居たが、故あつて解雇されて以來、求めても職なく乞ふても與へられぬ悲境に長く沈淪し、現世のドン底生活に陷り一旦郷里へ歸省したが、無職浮浪の徒として郷黨に白眼視される辛さに耐へ兼ねて再び郷里を後にして數ケ月前朝鮮經由で渡滿し、古巢戀しく大連に舞ひ戾つたが依然として職業無く困窮のはて、目下大連地方法院に於て

公判中なる

旅順工大生の共産黨事件に考へついたものか薄汚れた學生服に生地の色さへ判らぬソフト帽で、大連市中を徘徊し、主として知名士の宅を歷訪し私は一昨年の旅順工大ケルン同盟事件の飛沫を浴びて、關知せぬ身が寃の罪名を負ひ、冷たい獄窓につながれて一年餘、漸く今日釋放されました……と先づ相手に同情を求め、次いで社會問題をまくし立て〻最後の切札として「泣き落し」の手を用ひ二圓、三圓と同情金を得て飲食の費用に充當して居たが、遂に嚴しい

監視の眼に

觸れて旅順に飛び、二十五日以來市內の飲食店を始め關東廳の某高官、市中の知名士、郷黨關係筋を歷訪して面會を强要し、前記手段で少許の金員を貰ひ受けて居たことを旅順署高等係に探知され、二十六日遂に引致されたものだと

松林見學團

昨日東京着

【東京三十日發電】大連松林小學校見學團は二十九日午後六時半鎌倉より上野驛到着今三十日あこがれの帝都に上野公園、博覽會、泉岳寺、明治神宮及び外苑青年會館乃木邸、靖國神社、被服廠跡、淺草とめまぐるしき見學をなし地下鐵に興じつ〻午後五時歸宿した

バス料金値下

滿電自動車部では黑石礁、小平島間のバスの料金が從來日本金三十錢であつたのを、來る四月十日から小洋二毛錢に値下げを斷行、(子供半額)すること〻なつたが、太公望連中にとつては非常な福音であらう

羽衣女生修學旅行

羽衣女學校三年生女生二十三名は島崎治兩教諭並びに末村幹事等に引率され卅日午後出帆天潮丸にて天津に向つたが、約十日間の豫定で天津、北平を見學するものであると

可愛い熊クン＝中央公園にて＝

滿日地方版

奉天

婦人病院開院式 あす盛大に行ふ 注射料問題は近く妥協成立

十間房に新設された婦人病院は愈々四月一日午前十一時から各關係者を招き盛大なる開院式を行ひ午後から患者を移すこととなつたがサルバルサン注射料金負擔問題は目下小倉地方事務所長守田民會長の兩氏が大連において打合中で双方の讓歩により無事妥協が成立するものと觀られてゐる

飲食物値段統一認可願

この程組合員の飲食物値段統一の爲市內飲食店組合から提出した認可願ひに對して奉天署では滿洲各沿線の値段を參酌して認可する方針で目下各地における値段表を蒐集中である

官界生活廿二年 野原前郵便局長

二十八日附で依願免官となつて奉天郵便局長の椅子を去る關東廳遞信事務官野原正雄氏は語る

免官の發令の日が恰度本局の放火物盜事件の日と一緒になつたので誤解されるかも知れないが全然昨日の事件とは關係は無い私は後進に途を拓くといふ意味で自動電話を完成したのを機會に昨年の一月から辭任を申出てゐたのが昨日聽許されたのである、在滿二十二年、奉天局長として四年半在勤し偶然にも局長としての最後の日に昨日の失態を演じたので大過無かつたとは云はれないが昨日の事件を別にしては皆さんのお蔭で先づ大過なくやつて來たつもりだ、昨日の事件も目下警察の手で取調べて貰つてゐるからその內眞相が判明するだらうと思ふ、後任は差當り阪東次席が局長心得となることになつてゐる、私は四月半ば頃內地に引揚げる考へである

稀な春の雪

廿八日來寒氣加はり同夕刻頃から雪を見、廿九日も午前中近頃珍しい降雪があつた

放火犯人の目星まだつかず

既報廿八日未明奉天郵便局に入つた物盜放火犯人については奉天署でも近來珍しい怪事件として緊張し引續き嚴重調査を行ひ廿九日朝は太田警部補、寫眞班その他司法刑事總出で現場の檢證を行つたが犯人の目星はまだ着かない模樣である

人事

▲板垣關東軍參謀 廿八日遼陽へ

▲金井書記官 二十八日赴連 ▲仲村奉天憲兵隊長 廿日歸奉 ▲大貫博士 廿八日夜安東へ ▲[illegible]生氏(吉長鐵路局長)廿八日來奉 ▲張恕氏(東支監事) 同上 ▲ワゴリン一氏(極東總支配人) 廿九日朝大連より歸奉長春へ

滴滴

國際協和の世界思潮に逆行して支那ばかりは外國に對する敵愾心挑發に官民一致して努力してゐる▲數年前上海あたりで排日教科書といふやうなものが出來て世界識者の指彈を受けたものだが今度奉天の外交協會が排日教科書を作らうなどゝ騷いでゐるのは不逞に讒謗を起し自分の古傷を突づつくやうな愚だ▲純眞な次代の國民に偏狹な敵愾心を植ゑ附けてワザ〳〵國際人としての片輪者に仕上げるとは狂氣の沙汰といふより外はない▲文明國の子供が國際愛に育くまれ平和の愛撫を受けてゐる時支那の子供だけは憎しみを敎へられてゐる、これでは支那は永久に世界の落伍者たらざるを得んとするも能はずだ▲奉天省內各縣では今雨亭公園建設費の寄附金取立てが盛んに行はれてゐる▲雨亭公園とは云ふまでもなく故張作霖の記念公園だが作霖も死んでから神樣になつたり銅像になつたり公園にまでなる▲遺徳を慕ふ省民が自發的に寄附するといふ形式になつてゐるが遺徳よりは後の祟りが恐いだらうから寄附の集まりはさう不景氣でもないらしい▲奉天公安局は滿鐵愛翠集の義務芝居(役者は勿論ロハ)の入場券を買はぬ者を處罰するとか、恐ろしい芝居もあつたものだ

遼陽

全遼陽有志の協力運動が有利 滿鐵の救濟を得るに

遼陽更生會では出連委員が廿九日朝大連から歸遼したので同日午後一時から事務所に於て委員會を開き、滿鐵本社への陳情經過報告に付き兼ね最後的具體案の作成方法に付協議する處があつたが、仄聞する處に依れば滿鐵本社も工場撤廢後商民が實際に而も深刻な打擊を蒙り居る事に同情し相當救濟する事にはやぶさかならざる模樣なるが問題は救濟の方法を如何にするか更生會のみの救濟となれば部分的になる嫌れあり、且又工場撤廢に依る打擊も直接と間接とあり、商店街の如き購入組合の如きも將來の維持經營と云ふことには相當考慮を要するものあり、また商店として需給關係上他に轉出の止むなきに至るが如きあり、滿鐵は之等を總括して救濟もし將來の援助をもなすものゝ如く、さすれば陳情の根本が具體化するには更生會單獨で始終するより寧ろ全遼陽の有志が一團となつて運動する事が目的の達成上有利であるのみならず遼陽更生上策の得たるものではないかとの意見が有力である、

首山分水の聯合會

鐵道衛生會議の結果首山分水間の各隊長、保線、鑛區長等の委託で警察、守備隊と卅一日午前十一時から湯崗子溫泉鉄路に於て第二回聯合懇談會を開催すと

倶樂部幹事會

遼陽倶樂部では三十一日午後一時から同部樓上に於て庶務幹事會を開き北帽集會所經營、クラブ食堂、撞球部撤廢の件に付附議すと

犠牲者を悼む 張主席も出席して

吉林では永吉電影園失火の際の犠牲者の爲に廿八日午前十一時より北山麓の歩兵第三十四團練兵場に於て「影院被難市民追悼會」を擧行した、張作相主席を首め參列者一萬餘日本側よりも石射總領事、細野民會長外官民二十餘名の代表者參會して弔意を表した、會場は北山を背景として南向きに臨時小屋掛け席棚を設け其正面の祭壇に犠牲者全部の位牌を祀り其周圍には各方面より寄贈の輓聯數百を吊し哀愁更に加はるものがあつた、大東門內失火の現場に於ても吉林佛教會主催でいと濕めやかな追悼會が營まれた(寫眞は北山麓の市民追悼會)

鞍山

參謀長招宴

第十六師團參謀長多田大佐は廿九日午後六時から官民の主なる向を偕行社に招待した

西家不幸

遼陽在鄉軍人分會長西正之氏夫人キン(四〇)は豫て滿鐵入院中の處廿七日午前十時五十五分死去翌廿八日午後四時自宅に於て佛式に依り葬儀が營まれた

人事

▲堀田大佐(步兵第廿聯隊長)は[illegible]大隊視察の爲め廿八日夜南行 ▲阪泉師團通譯官 卅日公主嶺へ

素人相撲大會五月に開催 沿線十六都市から力士五人宛を招き

既報全滿素人相撲大會は鞍山に於て開催すべく愈々具體化し二十七日午後七時より鞍谷組に於て發起人會を開き五月に開催することに決したが、沿線十六都市から五人宛の選手を出し一人五回の取組を行ひ、五人勝星を算し決勝を定め鑑賞對抗となすべく一般に期待されて居る

實業協會の臨時役員會

鞍山實業協會では二十八日午後七時より會堂に於て臨時役員會を開き滿洲商工會議所事務協議會決議事項に關するの件を藤沼書記長より報告なし、滿洲經濟聯盟會評議員會に關するの件を議したが、加藤政人大惠新治郎の兩氏が出席することに決し、仙石滿鐵總裁迎送に關するの件に就ては實業會副會長植田繁造氏及び經濟研究會副會長石川義助氏の兩氏が遼陽まで出迎へ一般官民は驛頭にて迎送することに決定した、代表者公私區別の件に就いて協議したが役員が會人としての立場から關係方面より壓迫を受ける事がある、一例を示せば實業會役員相谷彦三郎氏は十年間消費組合に獸肉販賣を受負つて居たが此の三月限り解除された其の原因は三月二日湯崗子溫泉に於て行はれた消費組合對策協議會に實業會の代表者として出席したからと云はれて居る、相谷氏の言に依れば會としては默して夫が原因であるか又如何なる理由の下に解除したか明かにして貰ひたいとの事で、實業會では消費組合主事の處置した原因に就き調査する要ありと云はれて居る

消防隊の演習

鞍山消防隊では火災の時期に鑑み二十九日午後一時より同隊廣場に於て伊藤監督指揮の下に消防演習が擧行された、午後一時より人員及び服裝の點檢を行ひ諸器具機械の點檢、各部隊の教練等あり、警鐘亂打の中模擬火災演習行はれ午後二時終り伊藤監督の講評があつた

貯金成績良好

鞍山郵便局では公私經濟緊縮委員會の節約實施に引續き二十一日より二十七日まで局員總出にて戶別訪問し貯金宣傳に努めた結果沿線第一の好成績を擧げた、即ち六百九十五口八千八百八十九圓三錢にて前月より一千八百五十四圓九十八錢の增額となつた

射擊大會協議

鞍山實業青年團では二十九日午後七時より實業會堂に於て分團長並に顧問分團長會議を開催し、四月三日擧行する全市民射擊大會の出場

鐵道警察懇談會

大石橋遼陽間各驛區長守備隊其他警察の懇談會は今度鐵道事務所其他の贊成を得たので三十一日湯崗子溫泉對翠閣に於て第一回を開催することに決定した

佐伯醫員出張

鞍山滿鐵醫院內科醫佐伯不二男氏は四月一日より三日まで大阪に於て開催される日本醫學大會に出席すべく二十八日午前九時二十分發列車にて出發した

開原

新曲「豆の都」を舞踊音樂會で發表 二、三の兩日公會堂で

青年團主催の舞踊音樂會は既報の通り二日、三日の兩日公會堂に於て開催に決定プログラムは明日發表、今回は舞踊を主とし正調「君が代」の歌ひ方と先年日比氏が作曲した「開原節」は高尚に過ぐるを以て日比野寛氏が新たに滿洲民謠「豆の都」を作曲しその舞踊と共に當然發表されると

家政校入學式 入學申込は受附

開原家政女學校にては二日午前十時入學式を擧行する、本科及び研究科の入學希望者は至急申込まれたいと

熊岳城

露天市場 近く着工の運び

日華共同より成る熊岳城露天市場は從來市街路上にて取引し不衛生此上なかつた爲め屢々其筋より注意を與へてゐたが今回いよいよ昭和五年度豫算決定通り場所を區劃し取締りを便にする爲め、電燈會社裏手に新に土地を借り受け一千五百圓(第一年度豫算額)程度にて假事務所及び倉庫を建設する事となり、近日中に着工の運びとなた

佐藤署長招宴

瓦房店警察署長佐藤雅助氏は新任披露の爲め三月二十九日午後六時より溫泉ホテルに熊岳城地方官民の主なる人々及び新聞關係者を招待し盛宴を張つた

安東

輸出附加税廢止 外、支兩國商人にも實施 柞蠶邦商に大影響

昨年支那關稅問題沸騰の當時輸出附加稅二分五厘增徵については邦人側の頑强なる反對の爲め遂に申告書及び許可書共に抗議附となしたる爲め支那側及び外商の商務會並邦人側のみ其の納入を拒絕し來つに外國領事は屢々國民政府に抗議を爲しつゝあつたが今回國民政府は安東、大連、營口の三港に限り華商並に外商供託の二分五厘輸出附加稅を廢止する旨二十七日總稅務司より安東海關長宛電命が到着海關に於ては二十七日より之を實施した、右の結果柞蠶糸輸出については支那側輸出商が有利となり在滿邦商側に大影響あるものと觀られてゐる

製鋼所設置期成會 安義兩地で別個に組織

荒州安東商議會頭は新田書記帶同二十八日正午新義州商業會議所を訪問し加藤會頭と會見、仙石總裁歡迎方法、製鐵所問題の今後運動方法に就き意見の交換を行ひ此際持久的運動に備へる爲め期成會を組織に決定したが、期成會は多獅島問題の例に倣ひ安義を打つて一丸とすべしとの稍趣きを異にするを以て兩地夫々單獨に期成會が組織される事となる模樣である

新、中間の航行が一日短縮し回數も增加

新義州輪船公司のプロペラー船は愈々四月一日より運航を開始するが新義州より中江鎭まで上り三日間に短縮し定期航行一ヶ月十二回に增加の計畫である、此の結果、新義州は第一日が碧潼泊、第二日滿浦鎭、第三日が中江鎭に到着し航行回數增加による滯在日數短縮で一般旅行者は非常に便利となる譯である

世界館で亦女の羽織を切取る 容疑者を逮捕

既報去る二十四日新義州映畫常設世界館に於て府內某の娘が映畫觀覽中羽織の背を鋏で切り取られたに續いて二十七日夜又もや同館の觀覽席に於て常盤町居住の某女が何者かの爲め同樣羽織の背を切取られた、臨監の警官が有力な容疑者を本署に連行嚴重取調中である

歡迎會と陳情は一切中止 總裁を迎へて

昭和製鋼所問題に關し二十八日午前十一時二十分から公會堂に於て新義州公職者大會を開催、出席者は伊藤府尹、多田榮吉、加藤鐵次郎氏外二十餘名多田榮吉氏の運動經過報告後、鮫石總裁の歡迎會は中止し歡迎に止め陳情等は一切行はない事に決定し午後一時十分散會した

人事

▲余越四郎三郎氏(司法保護部補) 郷里へ歸省中の處二十七日歸安 ▲鮫島警部 奉天へ出張中の處二十七日夜歸安

四平街

驛員が行方不明 鴨獵に行くと出かけたまゝ

四平街驛々夫河野末(二〇)は去る二十六日の非番に食糧の用意を整へ四洮沿線三江口へ鴨の狩獵に出かけしまゝ翌日に至るも歸宅せず同僚達は三江口一帶に亘る鐵域を搜査せしが二十八日に至るも生死定かならず淺野助役は遼河の流域並に泥沼を徹底的に探索すべく四十餘名の驛員に引網を携帯せしめ一方警察側も七八十名の捜査隊を編成し横田驛長も驛員を率ゐ協力して遼河流域から各所を捜査したが依然生死判明せず遂に死體持參者には二百圓、死體發見者には百圓を授與すべき旨を布告する等人事をつくしたが二十八日に至るも杳として生死の程も判明しない、留守居の妻女は今年四歲になる幼兒を抱いて悲嘆の涙に暮れてゐる

營口

實業補習學校修業式

營口實業補習學校では二十八日午後七時から小學校講堂に於て第三十二回修了式を擧行し、神山校長から修了者四十餘名に對し夫々證書及賞品の授與あり、稻葉庶務係長所長代理として列席した、因に新學期の開講は四月五日にして目下生徒の募集中である

營、田間連絡

營口田庄臺間の連絡船營興公司所有船瑞興號は二十八日から兩地間の乘客輸送を開始した

營口午前九時發、田庄臺午後二時發、料金一等現大洋五十錢、二等同三十錢

であるが當地と河北驛との連絡は四月一日から開始の筈

營口雜俎

營口在鄉軍人分會では近く第二十一回總會開會の筈當日は充員召集の要領を以て分會員約二百名を召集し引續き總會に移る計畫なりと▲營口醫院では二十八日午後三時から集談會を開き前田院長の屍體檢案實話と題する約一時間餘に亘る講演があつた▲營口小學校で二十七、八の兩日開催された聯合兒童展覽會は父兄及保護者一般市民多數の來觀者あり盛況であつた▲營口小學校では例年五月に施行の尋五以上の修學旅行を繰上げ第一隊は大連入港の軍艦見學をすることゝなり四月五日發同八日歸營の筈▲營口水電會社では三家子淨水管敷設替工事の爲四月一、二の二日間午前零時より同五時まで新舊市街一圓に亘り斷水につき各需用家は豫じめ處置を取り置かれたしと▲地方事務所庶務係では雨本街、寰米街旭街に街路樹の植付を開始した▲本願寺に於て四月八日の釋尊降誕會に營口教會聯合會後援各宗聯合主催の下に大法會を行ひ夜は營口座で講演會と映畫會を行ふ筈

戀と地獄(86) 三上於菟吉作 鶴田吾郎畫

海岸で(二)

その日の午後二時すぎ、譲三と綾子と、今彼夫人と、小間使のお菊と、綾子行の汽車に搖られてゐた。

はた目で見れば彼ほど青年の幸福につつまれたものはない筈だつた。稍蒼ざめ疲れて、今の若さに弱々しすぎて見えはしたものゝ、假に百人にすぐれて美しい若者で、そして作れはそれ〳〵彼の若さと美しさとを心の何處かで讚美してゐるやうな女性達であつた。しとやかで、內氣すぎる位な今彼夫人でさへ、彼には特別な一種の好意を抱いてゐるのが、さうした事に氣を注ぐ疑心に餘裕のない彼にもよくわかつてゐた。

華美で豐澤で緋牡丹のやうな美の持主である綾子が、どんなに彼に愛着してゐるかは、今更說明するまでもなかつた。

そして、令孃の戀人に對して自分の好意を示したら、その位置を一朝にして失つてしまふかも知れない小間使たちも、心の中ではどんなにか、この品のいゝ、惱みの多さうな青年を崇めてゐた。――彼女等はめい〳〵に人知れず胸を躍らせて、人目を彼の樣態に從つて、そして、叶はぬ戀にいそかな歎息を洩らすのであつた。

譲三は乘合の紳士や令孃たちがある好奇心の目で自分を眺めてゐるのに辛抱が出來ない氣がした。

何といふ生活だらう、今自分が浸れてゐる生活は！と、彼は閉ぢた目で考へるのだつた。

この上もなく贅澤に鍍つた美しい同伴と一緒に、平民共は迚も仲間入りの出來ないやうな富裕貴族が大勢乘り込んでゐる華美な汽車に搖られてゐる……。

――若し昨夜、自分がうまく〳〵と下ノ關行に乘り込むことが出來たならば！

彼は美しい眉を寄せて奥歯を嚙みしめた。

「どうなすつて！お頭痛ですの？」

すぐ[illegible]に肱をかけてゐる[illegible]すの何處かの令孃が、たしかに譲三に興味を持つて先程から誰にも氣取られぬやうに用心しながら彼を眺めてゐるのに氣が注いて、心の中に一種の敵愾心と冷笑とを感じてゐた綾子は、こめかみのあたりを蒼々しくうなだれた戀人の容子を見ると、あたりの人に氣兼ねもなく、輕く男の膝に手を置いて訊ねるのであつた。

譲三は目を開けた。

そして、綾子のあまり馴れ馴れしい態度を公衆の前に恥ぢながら答へた。

「いゝえ、何でもありません」

「それならいいけど――もし御氣持が惡いやうならお藥があつてよ」

「大丈夫です」

譲三は、綾子から話をしかけられるのが彼めたさに、上衣のかくしから小型の本を取り出してひろげた。

だが、彼はそれを讀みはじめる氣にはなれなかつた。……

それは、ロシヤの革命戰爭にあらはれた、無能で感情ばかり走る――事業よりも遂に戀のために去勢されて了ふ知識階級の生活を書いたツルゲネーフのある作だつた

滿日俳壇募集規定

次回課題 石鹸玉「蜂生る」「菜の花」▲句數無制限▲用紙半紙。各題別紙▲締切四月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先、東京市牛込區若松町八二 島田青峯

◇…新刊批評…◇

鐵の流れ 藏原惟人氏譯

ロシア革命後のプロレタリア文學の早期作品として有名なア・セラフイモーウイッチの原作を全譯紹介したものである、小說の梗概は南露北カーカスに於ける革命的鬪爭を描き出したもので反革命軍に包圍されたプロレタリア階級の革命軍が凡ゆる困難を克服して脫出する有樣を記錄した迫眞力の强い革命の匂ひの高い作品である。この革命軍を指揮する作中のコジユーフは實在の人物、同志コフチユールとして注目されてゐる、題名の示す如く鐵の流れのやうにプロレタリア・イデオロギーを以て鐵の如き意志を貫徹して行く描寫は典型的な共產主義的文學とも見られ作者の階級意識とその態度は鮮やかに滲み出てゐる、尙ほこれは叢文閣が發刊されるソヴェート作家叢書の第一集である【定價八十錢】

世界戲曲全集(獨逸篇)

世界大戰直後に獨逸に生れて一時は世界を風靡した表現派藝術の三大代表作家のシュテルンハイムとカイゼルとウンルウの三人のうちカイゼルとウンルウの戲曲集でウンルウではクライスト賞を得た「ルイ・フエルディナント」を始め「一時代」の二編でカイゼルは反宗敎劇の「ユダヤの寡婦」映畫にもなつた「朝から夜中まで」舞臺効果の力を示した「二人のオリイフエル」澤正が上演した「カレエの市民」築地で演つた「平行」に「ガツフ」「クラウデイウス」の七篇を收錄してあつて、この七つの戲曲によつてカイゼルの虛無的思想から生れ出る情熱と反抗と否定の表現主義藝術が大きな足跡を殘して左翼作家の前驅をなしてゐる戲曲集である【世界戲曲全集刊行會豫約出版】

古今獨步の愉快な讀物 市村羽左衛門

近頃評判になつてゐる村上浪六氏の「鈴木新內」は、私も非常に興味をもつて讀んでゐますが、實に古今獨步の愉快な讀物です。あの新內が遊藝で、立つ瀾い稼業の身を以て天下の旗本連を相手に、小氣味よい度胸を示すあたりは實に痛快、實に面白い。

――因に「鈴木新內」は目下講談倶樂部に連載、素晴しい評判である。

クラブビシン

清新は便利白粉

家庭に街頭に…いつも忙しい生活をつづけてゐる活動的婦人の間にクラブビシンの早化粧が素晴らしい人氣を集めてゐます

鏡に向ふ暇さへもない忙しい婦人方や、まだお化粧慣れない女學生方にとつて手輕に高尚な薄化粧の出來る便利白粉クラブビシンの創製されたことは全く大きな歡びでありました

最新の科學が生んだ最上の便利白粉クラブビシン…その清新な化粧美は進んだ現代婦人の間に愈々盛んな愛用を見つつあります

誰にも解る 洋髮一式誌上講習

洋髮が素晴らしい勢で婦人の生活に入つて來てゐるが、輕くて、衛生的で、從來の日本髮よりも髮形の自由なこの方が、喜ばれるのは無理もない。

が、髮の結び方に於て、日本髮と根本的に相違してゐる洋髮にはまた全然異つた手入法、美髮法がなければならない。

これからの婦人の常識として、又美しい毛髮、髮形を望む婦人のために、婦人倶樂部四月號には特に理想的な洋髮向美髮法が發表されてゐるが、便利で氣持のよい洋髮に親しむ婦人方には見逃してはならない重要記事である。

この記事は、よく巷間にあるやうな「六ケ敷いところは美容院でお訊き下さい……」式のものでなく、洗髮法から、日常手入れ、染毛、コテのかけ方まで、一々手にとる樣に敎へてゐるから、どんな不便な土地の人々にもすぐ利用の出來る貴重な記事である。

恰度、この號には家庭欄に「手輕な家庭美顏術」も公開されてゐるが、兩々相俟つて婦人のお化粧に非常に便利な參考書といつてよいものである。